



- 全体の形は、福島大学の頭文字「F」を表している。
縦長の長方形は、大地(地域)にしっかりと根を下ろしている様を、二つの躍動感あふれるフォルムは、軽やかで爽やかな風がキャンパスを吹き抜ける様を表している。
- 下の葉は学生の新しい芽吹きを想起させる「若草色」上の葉は変化と広がりを感じさせる「青のグラデーション」
- 二枚の葉は、伝統に根ざした発展と伝統を継承する「人文社会学群」と、新しく創設した「理工学群」を表している。
- 全体として、文理融合による教育重視の人材育成大学の発展への願いを託している。

【平成24年7月 発行】

福島大学総務課

〒960-1296 福島市金谷川1番地
TEL 024-548-5190
<http://www.fukushima-u.ac.jp/>

国立大学法人 2012 福島大学概要

NATIONAL UNIVERSITY CORPORATION
FUKUSHIMA UNIVERSITY OVERVIEW
AND STATISTICS



目次

CONTENTS

学 長 メ ッ セ ー ジ	Message from the President	1
新 生 福 島 大 学 宣 言	Declaration of a New Fukushima University	2
入 戸 野 2012 ア ク シ ョ ン プ ラ ン	Nitto 2012 Action Plan	3
沿 革 略	Chronology	4
組 織 機 構 図	Organization	6
運 営 組 織 図	Governing Structure	6
学 群 ・ 学 類 ・ 夜 間 主 コ ー ス ・ 学 系	Educational and Research Systems	7
研 究 科	Graduate Schools	11
学 内 施 設 等	Research Facilities	12
学 術 刊 行 物	Academic Publications	14
サ テ ラ イ ト 等	Satellite etc.	15
歴 代 学 長	Presidents	16
役 職 員	Administrators	16
経 営 協 議 会 委 員	Management Council	17
教 育 研 究 評 議 会 評 議 員	Education and Research Council	17
収 入 ・ 支 出 決 算 額	Closing Accounts : Revenue and Expenditure	18
科 学 研 究 費 助 成 事 業	Grant-in-Aid for Scientific Research	18
外 部 資 金	Funds from Other Sources	19
国 際 交 流	International Academic Exchange Agreements	19
役 職 員 数	Number of Faculty and Staff	20
入 学 志 願 者 及 び 入 学 者	Number of Applicants and Enrolled Students	20
学 生 の 定 員 及 び 現 員	Number of Students	21
卒 業 生 数 及 び 修 了 生 数	Number of Graduates	22
卒 業 生 就 職 状 況	Employment After Graduation	24
外 国 人 留 学 生 数	Number of International Students	26
奨 学 生	Scholarship Students	26
附 属 学 校 の 定 員 及 び 現 員	Off-Campus K-12 Schools	27
国 際 交 流 会 館	International House	27
学 生 寮	Dormitories	28
大 学 会 館	University Refectory	28
土 地 ・ 建 物 面 積	Properties	29
建 物 配 置 図	Campus Map	30
部 局 等 の 所 在 地 案 内 図	Location of Offices	32
部 局 等 の 所 在 地 及 び 電 話 番 号	Contact Addresses	33



「顔の見える大学」として

「研究成果を還元する教育重視の人材育成大学」を目指す

学長 入戸野 修

President NITTONO Osamu



世界の局所的变化が、瞬時に地球全体に反映されるボーダーレス時代となりました。地方大学が地域貢献をするにしても、世界情勢を無視して行える状況ではなくなっています。社会や経済などが激しく変化する競争時代だからこそ、福島大学は、知の創造・継承拠点としての重要性を再認識し、持てる知財を地域社会に向けて展開することを強く意識しています。

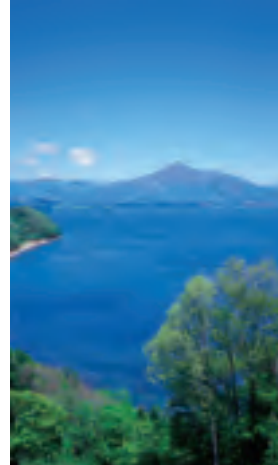
また、大学はステークホルダーに対して、何事にも透明性を確保するとともに、時代や社会の変化に迅速に適応することが強く要請されています。さらに、大学人の役割として専門知識を活かして得た研究データや研究成果を一般の方々にも適切に還元することが求められています。

福島大学は、「顔の見える大学」を目指して、持てる知財を分かりやすく公開し、地域社会と共に行動し課題に取り組むことを通じ、さまざまな評価をふまえた教育研究活動を継続的に進展させることで、地域にも存在感があり、かつ信頼される大学としての役割を果たすことを目指しています。

2011年3月11日、東北地方、福島県は、巨大地震に加えて原発事故の発生により、人類がかつて経験したことのない厳しい事態に見舞われました。この災害は、本学における物的・人的・知的資源が地域社会に対して有効に活用されるかが試された時でもありました。福島大学は、この厳しい現実を冷静に直視し、大学は今何をなすべきかを考え、直ちに避難住民受入れ等の行動を起こしました。また、震災後の復旧復興支援等に資することを目的として、いち早く取り組まなければならない緊急の問題に対して、35件の調査研究「東日本大震災総合支援プロジェクト」を開始しました。現在、それらの調査結果を基に、地域の復興に向けて長期にわたって継続的に支援活動を展開する組織として「うつくしまふくしま未来支援センター」を設立し、多岐にわたる活動に取り組んでいます。本年4月にはセンターのスタッフを増強し、安全・安心な未来社会の実現に向けて、県や市町村、地域住民、経済団体等と協働して、天災や人災に関する課題を対象に文理融合的視点から支援活動を展開しています。今後は、複合災害を体験した大学として、災害復興に関わる最新の教育・研究活動の情報を定期的に国内外に発信し、既存概念の枠を超えた新しい「知」の創造拠点を構築するとともに、その活動を通じて災害復興に積極的に従事できる実践力のある人材の育成に取り組みます。

地方大学では、大学の物的・人的・知的資源を有効活用し、地域をはじめ世界で活躍できる人材育成に臨むことこそが、大学の機能強化であり、個性化です。福島大学は、開学以来最大の危機を乗り越えて、「福島のにほんとの空が戻る日」まで、福島の復旧・復興を支援し続け、それらの活動を通じて、確かな力と行動力を持ちグローバル社会で活躍できるリーダーの育成を目指して、更なる努力を重ねて参ります。

新生 福島大学 宣言



福島大学は国立大学法人として、2学群4学類12学系の新制度として新たに出発しました。2005年4月、この新生福島大学に新入生を迎えるにあたり、福島大学の理念、教育、研究、社会貢献・地域貢献、大学運営の基本原則を宣言します。

福島大学の 理念

(1) 自由・自治・自立の精神の尊重

福島大学は、自由、自治、自立の精神に基づき、大学の自律的運営が保障される高等教育機関として、その使命を果たします。

(2) 教育重視の人材育成大学

時代と社会のニーズに応える人材育成大学として社会に貢献する専門的職業人の育成をめざし、教育重視の大学として発展させていくとともに、市民に愛される大学として地域社会に密着する大学づくりを進めます。

(3) 文理融合の教育・研究の推進

人文科学、社会科学、自然科学の専門領域の旧来の枠組みのみにとらわれない文理融合の教育・研究を、柔軟な構造の下で推進します。

(4) グローバルに考え地域とともに歩む

海外姉妹校と教育・研究交流協定を締結し、海外留学制度の充実・外国人留学生の受け入れと交流を進め、国際的視野を深める教育の充実に努めます。社会人を積極的に受け入れ、地域における学習機会を拡大し、地域社会における諸問題に関する教育・研究の発展に寄与します。

教育 一知の継承・ 人材育成

(1) 自ら学び、主体的な人生設計と職業選択を行うことのできる自立した人間、社会に貢献し社会から評価される学生を育成するために、本学の少人数教育の伝統をさらに発展させ、きめ細かな教育を実践します。

(2) 文理融合の教育を推進し、キャリア形成教育及び就職支援指導を充実させ、広い視野と豊かな創造力を有する専門的職業人を育成します。

研究 一知の創造

(1) 真理の探究に関わる基礎研究から科学技術と結合する目的型研究に至る卓越した知の創造に努め、新たな学術分野の開拓と技術移転や新産業の創出等、研究成果を積極的に社会に還元します。

(2) 人文、社会、自然科学の学問領域や、基礎と応用などの研究の性格の差異にかかわらず、構成員が学問の自由と自主的・自律的な協力・共同をもって研究を進める環境を整備します。また萌芽の研究や若手研究者の育成に努め、常に新しさに挑戦し個性を引き出す研究体制を構築します。

社会貢献・ 地域貢献 一知の還元

(1) 大学が有する知的資源を積極的に地域社会に還元し、学術文化の継承発展とともに、教育・健康・福祉等生活基盤の整備充実に貢献します。そして東北・北関東の知の拠点として、世界に向けて発信していきます。

(2) 地域に存在感ある大学づくりを進めるため、地域社会への貢献にとどまらず、日本・世界への貢献にまで視野を広げ、さらに産官民学連携の活動を効果的に推進し、わが国の産業・経済・社会・教育・文化の持続的な発展に総合的に貢献します。

大学運営

(1) 大学の目標を達成するために、学生・院生、大学教職員、附属学校園教職員等全ての構成員が、男女共同参画の理念を踏まえ、それぞれの立場で大学の諸活動へ参画することを保障し、大学の民主的運営をめざします。全ての構成員は、相互に尊重し、大学の自治を発展させます。

(2) 大学運営において、高い透明性をもたせ、全構成員及び社会の信頼が得られるように十分な説明責任を果たします。

入戸野 2012 アクションプラン

◎教育

【教育の質を保証する体制の充実】

- 本学の教育課程の特徴、すなわち大学で何を学び身に付けられるか、学生をどのような人材に育てるかなどの教育体制の情報を広く発信するとともに、広報活動を積極的に展開します。
- 「学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」「教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）」「入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を踏まえて、教育の質を保証する体制を充実します。

【大学院への秋入学制度の導入】

- 大学院の質を保証する教育体制の整備に取り組むとともに、教育研究のグローバル化に対応するため大学院修士課程への秋入学制度導入の具体策について検討し、その実現を目指します。

【附属学校園・大学・地域の連携強化】

- 附属学校園と大学と地域の連携を一層強化し、附属学校園の特徴を活かした教育活動等の研究実績を公表するとともに、地域のモデル校として地域に開かれた附属学校園を構築します。

◎研究活動

【プロジェクト研究等の推進】

- 個々の教員の基盤研究及び被災支援のプロジェクト研究を効果的に推進し、地域社会の振興に積極的に寄与するとともに、本学の特色ある文理融合型の研究成果を発信します。

【研究推進と外部資金の増強】

- 研究の一層の促進を図るため、研究推進機構を核として、他研究機関等との連携を促進するとともに、教員の研究活動への支援体制の充実を図ります。また、十分な研究費の確保に向けて外部競争的資金、とりわけ科学研究費補助金の申請率・採択率の向上を目指すとともに、そのための体制・環境の整備に務めます。

【附属図書館の機能の充実】

- 附属図書館の機能の充実を図るとともに、総合情報処理センターとの連携を進めて、より一層の教育研究環境の整備充実を進めます。

◎組織運営

【うつくしまふくしま未来支援センターによる復興支援推進】

- 「うつくしまふくしま未来支援センター」における支援活動が効果的に行えるよう、定期的に地域に対して活動成果を発信するとともに、外部の意見も取り入れて更なる復興支援策を図ります。

【全学センターの機能の充実】

- 副学長がセンター長を兼ねることにより、全学センターとして機敏でより総合的な運営と大学執行部との密な情報交換により教育研究機能の充実を図ります。

【危機管理体制の整備】

- 東日本大震災と原発事故後一年間の経験を踏まえて、より実効性を高めた危機管理体制の整備を図ります。

◎学生支援

【経済的支援の充実】

- 経済的に困窮する学生に対して、授業料等の減免、奨学金等の給付により手厚い支援を展開します。

【就職支援の強化】

- 就職活動を支援するため、交通費の補助、ガイダンスの充実、キャリアカウンセリング体制の強化等を行います。

【学生の相談体制の充実】

- 学生が抱える学習や生活の悩み、問題などメンタル面での相談体制を充実します。

◎社会貢献/地域連携/国際化

【地域との連携による復興支援】

- 協定締結した地方自治体や企業および他研究機関等との連携を強化するとともに、社会のニーズに対応した大学の教育研究組織の見直しを含めた取り組みにより、地域社会の復興と活性化に貢献します。

【公開講座の新展開と附属図書館等の活用】

- 生涯学習推進のために、地域住民を対象とした公開講座の新しい展開を図るとともに、大学の知的資源である附属図書館等の活用と利用促進のための各種事業を実施します。

【ACF による復興支援と教育活動】

- 「アカデミア・コンソーシアムふくしま(ACF)」で確立した福島県内の大学間の連携協力を継続強化し、福島復興に関わる事業展開と同時に、学生の基礎能力の質的保証と災害復興に関わる実践的な能力の習得を目指す教育活動を展開します。

【国際交流センターの整備・充実】

- 留学生の受け入れと日本人学生派遣の両面の交流を促進するとともに、新たな展開を推進するために、国際交流センターの組織体制を整備し機能の充実を図り、世界に向けた情報の発信に努めます。

◎施設・キャンパス環境

【キャンパス環境整備の充実】

- 学生・教職員の安全で安心できる学び舎や職場を確保するため、ハード・ソフトの両面での環境整備を推進します。

「今 ことでしか」

得られないものがある

福島大学」

沿革略

Chronology



福島大学

Fukushima
University

昭和 24.5
設置

(平成16.4設立
国立大学法人)



旧浜田町キャンパス



旧森合キャンパス

1949(昭和24)年5月31日、法律第150号国立学校設置法により、福島師範学校・福島青年師範学校・福島経済専門学校の3校を包括して、学芸学部と経済学部の2学部を持つ福島大学が設置されました。

国立新制大学の入学者選抜は、第1期・第2期に分けて行われ、福島大学は第2期に行われました。選抜の結果、学芸学部293名(4年課程101名、2年課程192名)、経済学部は161名の合計454名の入学が許可されました。

学芸学部には学芸部と教育部が置かれ、学芸部の中には人文科学科、社会科学科、自然科学科が、教育部の中には教育学科、教育心理学科、各科教育学科が置かれました。研究・教育の組織として全31講座が設けられました。

また経済学部には14講座が設けられました。

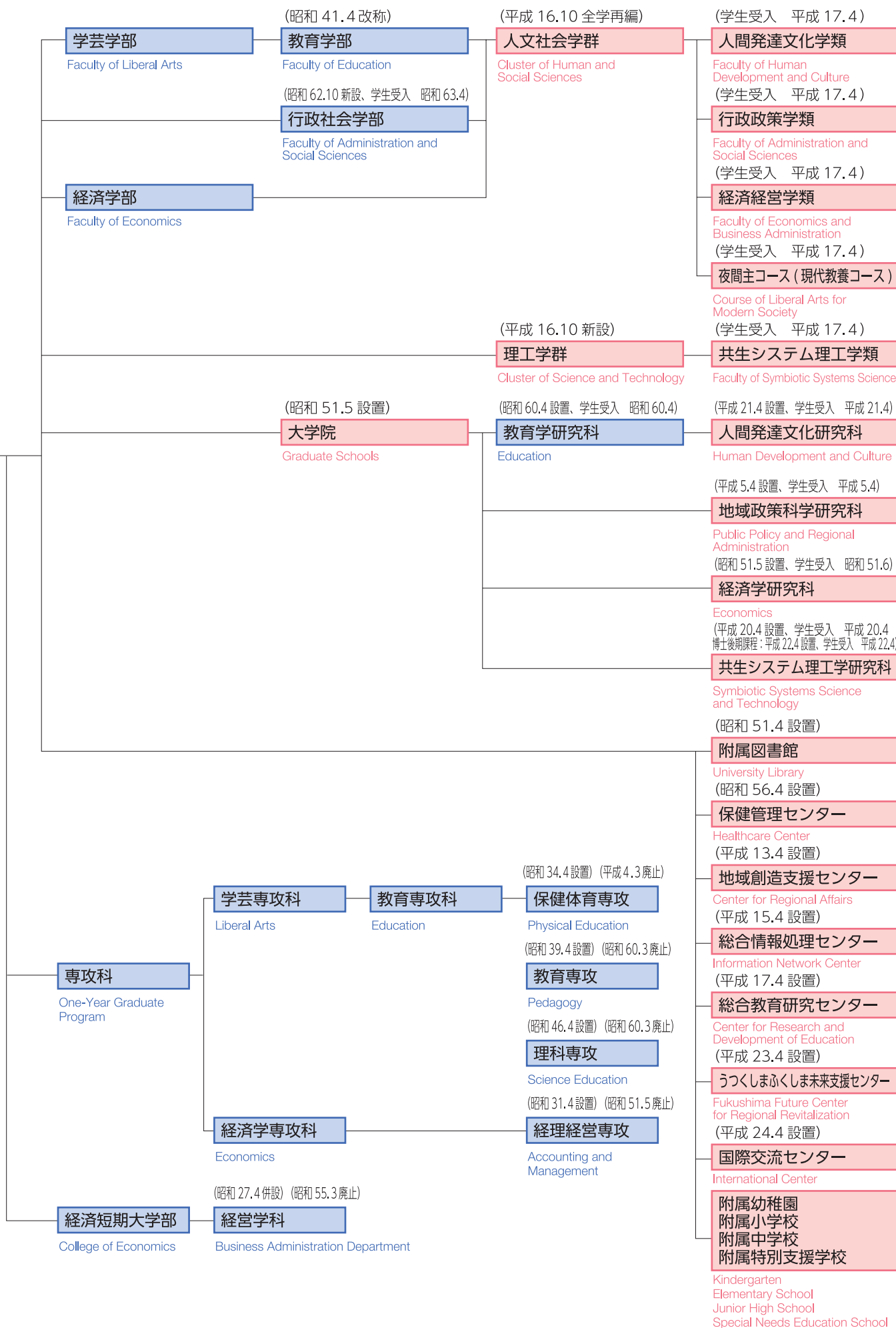
学芸学部は市内浜田町に、また経済学部は市内森合の2つのキャンパスに分散していたため、昭和54年に金谷川の地に統合移転しました。

昭和62年10月に行政社会学部を増設し、平成16年10月、国立大学法人化のなかで理工学群共生システム理工学類を創設し、新たな出発をしています。

旧3学部を継承した3学類を人文社会学群としてくり、理工学群とともに2学群4学類の教育組織を実現するとともに、全教員が参加する研究組織として12の学系を構築しました。また、人文社会学群には、伝統ある社会人教育を継承して、夜間主コース(「現代教養コース」)を有しています。大学院についても既存3研究科とともに、平成20年4月には大学院共生システム理工学研究科を発足させ、充実した教育・研究を推進しています。

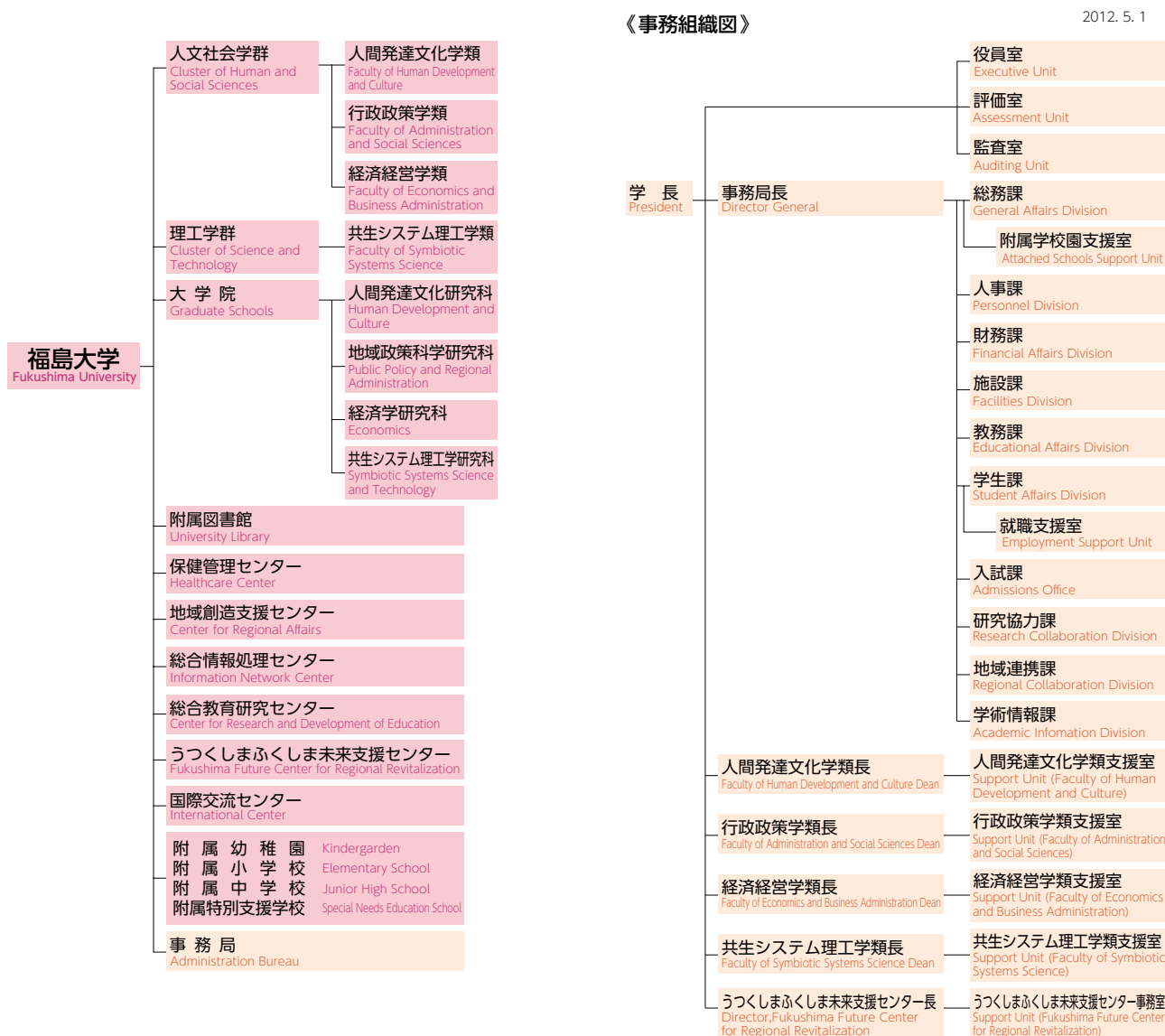


移転当時の金谷川キャンパス



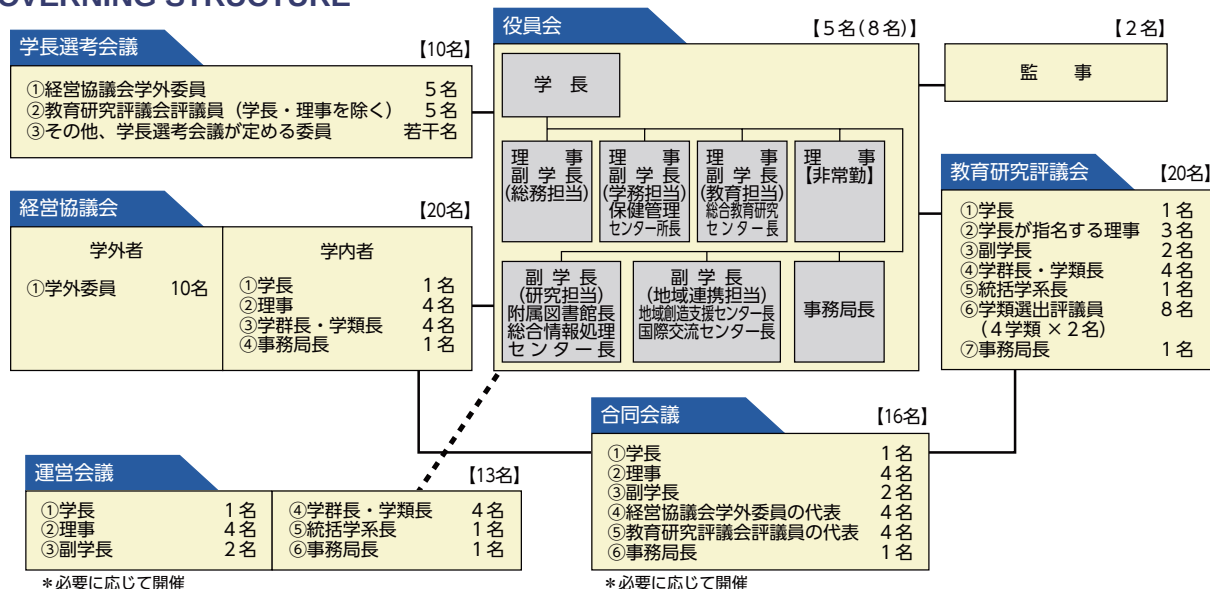
組織機構図

ORGANIZATION



運営組織図

GOVERNING STRUCTURE



学群・学類・夜間主コース・学系

EDUCATIONAL AND RESEARCH SYSTEMS

学群・学類(教育組織 Educational Systems)

福島大学では、平成16年10月より教育組織と研究組織を分離した「学群・学類・学系制」を導入した。これまでの教育、行政社会、経済の3学部を人文社会学群と理工学群に再編し、人文社会学群に人間発達文化、行政政策、経済経営の3学類、理工学群に共生システム理工学類を設置し、17年4月から学生受入を開始した。また、人文社会学群には夜間主コース(現代教養コース)を設置している。

人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences

人間発達文化学類

Faculty of Human Development and Culture



本学類は、人間の教育・発達とそれを支える文化の探究・創造に関心を持ち、直面する人間の教育・発達支援をめぐる現代的課題に積極的に貢献しようとする人材の育成を目的とする。学類はそうした多角的視点から人間の教育・発達支援に取り組む広義の教育者を養成するため、3専攻を置き教育を行う。即ち、人間の教育・発達を深く理解しその自立をサポートする教育的実践力と態度を育てる<人間発達専攻>、人間の教育・発達の基盤となる地域教育・文化に対

する幅広い知識と現代的課題に挑む問題意識や探究力の形成を目指す<文化探究専攻>、人間の身体や感性の可能性を追求し、スポーツ・芸術を通して地域教育・文化を創造し人間発達の支援に貢献する<スポーツ・芸術創造専攻>である。

本学類では、学校教員を初めとし、社会の各分野で新時代をリードする教育関係者、人間発達の支援者を養成する。教員免許状は、長い伝統と実績を誇る旧教育学部時代とほぼ同様に、小学校・中学校・高等学校・幼稚園・特別支援学校教員免許状等を取得することができる。学生ひとり一人の課題意識や将来の志望にしたがい、それぞれ「学習クラス」に所属し、アドバイザー教員の支援を受けながら自らの意思による「自己カリキュラム」を組むことができる教育システムが学生教育の基本となっている。さらに、複数教員による手厚いサポート体制を採り、学校教員を目指す人も、それだけでなく社会のさまざまな分野で活躍する広義の教育者・発達支援者を目指す人も、それぞれ、その志望に対応した実践的な学びを実現させる教育カリキュラムを整備している。



本学類は法学・政治学と社会学を軸とする学際的な教育と研究を行うことによって「公共的な精神を有した地域社会の担い手を育成すること」を学類の教育目標に位置づけている。本学類は、法学専攻、地域と行政専攻、社会と文化専攻の3つの専攻を立て、専門性と学際性の両立をはかっている。

21世紀は「地方の時代」と叫ばれて久しいが、地方分権が進む一方で、自治体の財政問題、少子高齢化、過疎化などの地域社会の課題は山積している。本

学類(前身は行政社会学部)は、これまで多数の地方公務員(県職員、市町村職員)、国家公務員(裁判所事務官、国税専門官を含む)、公共部門の担い手、民間企業人等を輩出しており、グローバルな視点をもちながら、地域社会に根ざした優れた人材を育成している。



前身である旧制福島高等商業学校、および経済学部(前身は経済学部の歴史と伝統を踏まえ、社会に役立つ専門的職業人を送り出すため、カリキュラムの面では、以下の特徴を有する。経済経営の基礎知識(経済経営リテラシー)に関わる科目(統計情報処理、簿記、経済用語の基礎等)の必修化、調査や実習の重視、外国語教育の充実、きめ細かな履修指導などである。

経済経営の基礎的学習の後、2年生の後期からは専攻に所属することになる。専攻は以下の

3つである。(1)経済分析のための理論と分析手法を身につける「経済分析専攻」、(2)地域経済・地域社会の諸問題を学ぶ「地域経済政策コース」と現代世界の共通性と多様性を学ぶ「国際比較経済コース」からなる「国際地域経済専攻」、(3)企業の経営戦略を実践的に身につける「ビジネス・マネジメントコース」と主として会計学を中心に学習する「ビジネス・アカウンティングコース」からなる「企業経営専攻」である。

夜間主コース(現代教養コース Course of Liberal Arts for Modern Society)

福島大学における社会人教育の実績と成果を踏まえて、社会人の新たな学習ニーズに対応するため、福島大学では、平成16年10月の全学再編を機に人文社会学群の夜間主コースとして「現代教養コース」が設置された。コースの中は、人間発達文化学類に対応する「文化教養モデル」、行政政策学類に対応する「法政策モデル」「コミュニティ共生モデル」、経済経営学類に対応する「ビジネス探求モデル」の、4つの履修モデルがある。学生は、一年次には3学類の教員が担当する3つの「教養演習」を受講し、さらに二年次には、4モデルに対応する4つの「基礎演習」を履修しつつ、いずれかのモデルを選択して学習する。履修基準は、緩やかに設定されており、昼間開講の開放科目など、原則として大学全体の科目の中から希望に応じて受講できる。

理工学群 Cluster of Science and Technology

共生システム理工学類

Faculty of Symbiotic Systems Science



共生システム理工学類は、21世紀の課題を解決し、私たちが安心・安全に生活するために、これまでの学問体系にはない理学－工学－人文社会科学を融合した「共生の科学・技術」の構築を目指している。既存の学問域を融合したシステム思考のもとに「人と環境の共生」・「人と産業の共生」・「産業と環境の共生」の3領域で教育研究を展開する。

「人間支援システム専攻」では、人理解を中心とした、人支援の科学を発展させる。「産業システム工学専攻」では、環境との

共生を図り、持続循環型産業システム科学を発展させる。「環境システムマネジメント専攻」では、自然資源の保全・浄化・管理計画の科学を発展させる。また、本学類に対応した共生システム理工学研究科(修士課程)を2008(平成20)年4月に開設し、2010(平成22)年4月には博士後期課程の設置を行い、高度専門職業人・研究者の育成を目指している。

学系 Researchers' Department (研究組織 Research System)

12の研究組織「学系」が組織され、全ての教員はその専門領域によりいずれかの学系に所属して研究活動に従事している。学系は各教員の日常的な研究の基盤組織であるとともに、複数学系の連携、学類教育との連携、近隣大学の教員との研究協力、地域社会のニーズを踏まえた多種多様な研究プロジェクト、国際的な研究者連携などを展開し、福島大学の研究水準の維持・向上と地域貢献に寄与している。

人間・心理学系 Human Sciences

多分野の研究者による共同プロジェクトを発足させ、人間存在の多角的・総合的な理解と、発達・教育・福祉の諸問題への有効な方策を探究する。

経済学系 Economics

市場経済のシステムとパフォーマンス、世界経済・日本経済・地域経済の再生プログラム、グローバルゼーションと国民経済の変容を研究する。

文学・芸術学系 Arts and Literature

文学・美術・音楽の近・現代化の研究、東アジアの文化と教育の比較論的研究、まちづくりと芸術プロジェクトとの連携の研究などを進め、地域還元をする。

経営学系 Business Administration

東日本大震災によって大きな影響を被った地域社会において、新たな産業を興し地域社会を再生するために「活力のある企業」が求められており、地域企業の活力を生み出すための各種研究と成果普及に取り組んでいる。

健康・運動学系 Health and Sports Sciences

現代を生きる全ての人間に必要な「身体リテラシー」に関して、スタッフの多様な専門性を生かし、研究と教育に取り組んでいる。

数理・情報学系 Mathematics and Information Technology

本学系では研究会を立ち上げ、お互いの研究内容を紹介したり、研究上の交流を深めている。また、プロジェクト研究として、地域における工場間の連携による産業活力創出について調査研究を予定している。

外国語・外国文化学系 Foreign Languages and Cultures

各国の言語・文化等について共同研究を追求し、個人研究も含めた成果を公表するとともに、地域還元の一環として地域社会の諸活動を支援する。

機械・電子学系 Mechanical and Electronics Engineering

メカトロニクス技術と心理学・生理学の知見を融合することにより、安全安心で快適な生活を実現するための新しいシステムを開発する。

法律・政治学系 Law and Politics

地域行政組織や社会的諸集団が直面する再編と改革の課題や新たな地域での役割と在り様に関して、地域研究団体と協力して総合的研究を行う。

物質・エネルギー学系 Materials and Energy Sciences

材料・資源・エネルギーの観点から、機能性物質の創製および応用研究を行うとともに、地域の技術者・研究者との産官学連携も目指す。

社会・歴史学系 History and Society

「地域社会の総合的研究」。社会学、歴史学の方法で、地域社会の構造と変動につき研究する。共同研究を行い、成果は地域社会と共有したい。

生命・環境学系 Life and Environmental Sciences

生命の多様性に関する研究、自然環境や人間活動の総体としての社会環境に関する研究などを通して豊かな環境を形成する方法の構築を目指す。

研 究 科

GRADUATE SCHOOLS

人間発達文化研究科 Graduate School of Human Development and Culture

人間発達文化研究科は、多様な現代的教育課題に対応するため、今日、必要とされる高度な知識・技術を持って人材育成を促進させる＜人材育成のエキスパート＞を養成していくことを目的とする。同研究科は3専攻・9領域から構成されている。具体的には、教職教育専攻では学校教育領域、カリキュラム開発領域が置かれ、いわゆる教職大学院の機能をも視野に入れ、地域に開かれた学校において多様なリソースを活用できる＜エキスパート教員＞を養成する。次に、地域文化創造専攻には、日英言語文化領域、地域生活文化領域、数理科学領域、スポーツ健康科学領域、芸術文化領域が置かれる。同専攻では、修士レベルの文化的専門性を基盤に地域社会の多様な諸課題を解決するために必要な学際的コーディネート力を獲得し、さらにその力を次世代の創出に不可欠な人材育成力へと連動させる＜地域支援エキスパート＞を養成する。そして、学校臨床心理専攻には、臨床心理領域、学校福祉臨床領域が置かれ、自立支援・発達支援・社会支援の専門的知識とスキルを持つ＜発達支援エキスパート＞を養成する。いずれの専攻も学類からの進学者の教育とともに、県教育委員会の協力のもと現職教員研修の場としても機能し地域社会に貢献する。とくに、学校臨床心理専攻では昼夜開講制をとり、郡山市、いわき市、会津若松市に開設される遠隔教室を活用し社会人を含め多くの学生が研究を進めている。

地域政策科学研究科 Graduate School of Public Policy and Regional Administration

地域政策科学研究科は行政社会学部を基礎として、1993(平成5)年4月に開設。地域政策科学専攻の中に有機的科目群からなる5履修分野(地方行政、社会経済法、行政基礎法、社会計画、地域文化)を設け、行政政策学類の教育・研究の学際性を継承して、個別の学問分野では捉えきれない地域社会の諸問題に多角的な視点でアプローチし、様々な問題の解決方法を探究することを目的とする。

地域の社会的要請に対応しうる高度でユニークな大学院教育の達成を期するため、社会人特別選抜・社会人特別推薦選抜や昼夜開講制の導入、さらに、長期履修制度、一年修了型カリキュラム等、社会人の再教育、生涯教育を大学院にまで広げ、地域社会が求める総合的な政策の展開を図れる人材を育成する。

2012(平成24)年度からは現代的課題について体系的に研究するための「政策課題プログラム(権利擁護・災害復興・文化資源)」を開講し、災害復興については立教大学池袋キャンパス内に「東京サテライト」を開設し、首都圏在住のまま3・11東日本大震災以降の〈ふくしま〉の復興について研究できる体制を整えた。

経済学研究科 Graduate School of Economics

経済学研究科は経済学・経営学の専門学識と研究能力を修得した高度職業人を養成することをめざし、経済学専攻と経営学専攻の2専攻・4コースから成り立っている。

2010年度から、新カリキュラムとして、主に社会人を念頭においた実務的・応用的能力の育成を主とする「実務家・特定課題研究」モデルを新規に設定した。この履修モデルの特徴は、修士論文を必修の修了要件とはせず、企業などに勤めている社会人がレポート作成や調査などの実習を積み重ね、職業経験・実務経験などに関連した特定課題について研究レポートを作成して修了するモデルで、従来の修士論文を執筆するモデルと並んでおり、適性に応じてどちらかの履修モデルを選択することになる。2013年度から「地域産業復興プログラム」「会計税務プログラム」を新たに開始する。

そのほか、社会人のリカレント教育に対応すべく、郡山教室での開講や、昼夜開講体制、長期履修制度も整備し、またビジネス・経済分野での最前線で活躍されている外部講師による講義科目の充実も図っている。

共生システム理工学研究科 Graduate School of Symbiotic Systems Science and Technology

共生システム理工学研究科は、人・産業・環境の共生を新たな枠組みの学問体系で捉えるシステム科学を基盤とし、21世紀の複雑な課題の解決に実践的に貢献できる高度専門職業人・研究者を育成することを目標に掲げて、2008(平成20)年4月に、共生システム理工学専攻の中に5分野(人間・機械システム、産業システム、環境システム、数理・情報科学、物質科学)を設けて開設した。さらに、2010(平成22)年4月には、博士後期課程を開設し、3領域(共生機械システム、産業共生システム、環境共生システム)を設けて、それぞれの分野・領域の連携や実務家等を入れた研究プロジェクトの実施を通じて、新たな課題の解決に対応できる実践的な人材を育成する教育研究体制を採用している。

学内施設等

RESEARCH FACILITIES

附属図書館 UNIVERSITY LIBRARY

蔵書数 BOOKS AND PERIODICALS

2012. 3. 31

和書 Domestic	洋書 Foreign	計 Total	雑誌 Periodicals		
			和書 Domestic	洋書 Foreign	計 Total
636,625	229,711	866,336	10,923	3,065	13,988

平成23年度利用状況 UTILIZATION

区分 Division	人数 Persons		冊数 Volumes	
	年間 per year	一日平均 per day	年間 per year	一日平均 per day
館外貸出 Loan	17,226	62.9	42,909	156.6
学類学生 Undergraduates	13,840	50.5	31,280	114.2
大学院学生 Graduate Students	1,560	5.7	4,639	16.9
教職員 Faculty and Staff	1,254	4.6	5,351	19.5
学外者 External Users	572	2.1	1,639	6.0
入館者数 Number of Visitors	186,646	681.2		

開館日数 274日 Open 274 days
(内土曜日 42日) Saturday 42 days
(内日曜日 16日) Sunday 16 days

※東日本大震災による被害および利用者の安全確保のため、
開館日数・時間の短縮措置を実施した。



附属図書館
University Library

主なコレクション MAIN COLLECTION

文庫 Book collections

大塚久雄文庫 The Hisao Otsuka Collection

故大塚久雄先生旧蔵の図書・雑誌・資料を受贈。
その数、合わせて図書6,058冊、雑誌約212タイトル、
抜刷約1,682点、その他、ノート、原稿、講演
テープ、色紙、写真、住所録等個人資料一山。

今野源八郎旧蔵書 The Genpachiro Konno Collection

故今野源八郎先生旧蔵の図書・雑誌・資料を受
贈。その数、和洋合わせて図書4,455冊、雑誌
294タイトル、資料13,553点、その他、パンフレッ
ト、リーフレット、地図、抜刷、コピーなど一山。
その他、藤本文庫、藤田文庫、栗原文庫、二宮文庫、
大森文庫、川村重和教授旧蔵書、松井秀親教授旧蔵
書、三宅皓士教授旧蔵書、岡本友孝教授旧蔵書、佐
藤恒久教授旧蔵書、珠玖拓治教授旧蔵書、下平尾勲
名誉教授旧蔵書等。

大型コレクション Large collection

〔19～20世紀ロシア・ソビエト研究稀覯資料集〕

19th-20th century Russian and Soviet rare materials collection

〔ロシア帝国・ソビエト連邦法令集〕

Collection of laws and ordinances of the Russian
Empire and Soviet Union

〔帝政ロシア及び現代ソビエト社会・経済研究 第1
部、同第2部〕

Imperial Russian government and contemporary
Soviet society: Economic research part 1 and 2

〔体育教育の歴史〕

A collection of rare books in the history of physical
education. EDUCATION FOR HEALTH & PUBLIC
WELFARE; from the "survival of the fittest" to "fitting
the many to survive"



閲覧室
Open Stack Reading Room

保健管理センター Healthcare Center



1981(昭56)年4月に設置され、1982(昭57)年3月に専用の建物が竣工。同年4月より本格的に業務が開始された。本センターでは、学生および教職員の健康の保持増進を図るために、保健管理に関する専門業務を行っている。具体的には、保健管理計画の企画及び立案、定期及び臨時の健康診断、精神的及び身体的健康相談、外傷・急病の応急処置、カウンセリングなどである。

地域創造支援センター(CERA) Center for Regional Affairs



2001(平13)年4月に大学における研究や教育の成果等の知的財産を地域の活性化や広い専門分野にわたる優れた人材の育成に役立てていくことを目的として設置された本センターは、2008(平20)年4月より、教育面における社会貢献である「生涯学習活動」を推進するために1995(平7)年4月に設置された生涯学習教育研究センターと統合し、新たな地域創造支援センターとして生まれ変わった。

新たな知の創造を目指して地域と大学との協働・連携を推進するセンターとして、共同・受託研究、技術・経営相談、地域活性化フォーラムの開催、地域の経済社会に関する調査研究及び資料収集などを組織的に行うとともに市民向けに開講する「公開講座」や正規授業を市民一般にも開放する「公開授業」に関する全体的な企画運営や広報及び自治体が計画する講座事業への助言や学内教員の派遣等も行っている。また、松川事件関係資料など貴重な資料を保有し、公開している。

総合情報処理センター Information Network Center



学術研究・情報教育の高度化・多様化、社会における一層の情報化進展に対応するために「情報処理センター」が1987(昭62)年に設置され、その後更に教育研究・地域連携のための情報発信など多様な役割を担うべく2003(平15)年に名称を変更した。この施設には、5つの演習室と334台のパソコン、自習用のコーナーやネットワーク構築実習及び実験を行う情報実験室がある。

総合教育研究センター Center for Research and Development of Education



旧教育学部附属教育実践総合センターを拡充・改組して、「教育改革に関する調査・研究を行うとともに、本学の教育活動及び教育支援活動を総合的に支援する」ことを目的に、2005(平17)年4月に設置され2006(平18)年に教職履修・FD部門が開設されセンターの運営体制を確立した。2012(平24)年4月より実態に即した組織改編(センター長→教育担当副学長兼任、FD部門→高等教育開発部門、キャリア開発教育研究部門→キャリア研究部門、教育企画室→廃止)を行った。

本センターは、高等教育開発、キャリア研究、教職履修、教育相談(附属臨床心理・教育相談室を併設)、現職研修の5部門体制となり、「教育活動の質の維持・向上・改善」、「キャリア開発及び就職支援」、「全学の教員志望者への支援」、「教育現場等からの教育相談」、「現職教職員研修及び学校教育関係機関との連携」など全学関係部署と連携した業務を行っている。

うつくしまふくしま未来支援センター Fukushima Future Center for Regional Revitalization



東日本大震災や福島第一原子力発電所事故により世界的に知れ渡るところとなった福島の住民は、困難を乗り越え、被災地を復旧・復興させていくという強い意志を持って立ち上がっている。

地域と共に歩んできた福島大学は、こうした人々とともに力を合わせ、長期に及び復旧・復興に組織的に対応するため、平成23年4月に「うつくしまふくしま未来支援センター」を設立した。

本センターでは、自治体等と協力しながら、

- ・被災した子ども・若者たちの学びや自立への支援
- ・地域コミュニティの再生と地域産業の復興への支援
- ・汚染された自然環境の回復への支援
- ・新たな可能性を持つ再生可能エネルギーに関する取組への支援

などを行う。

さらに、双葉郡川内村や南相馬市にもサテライトを設置し、地域に密着した支援活動を展開している。

学術刊行物

ACADEMIC PUBLICATIONS

2012. 5. 1

部局等 Division	刊行物名 Name	年発行回数 Issues per year
福島大学 Fukushima University	福島大学研究年報 Annual Report of Fukushima University	1回
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	福島大学人間発達文化学類論集(人文科学部門) Bulletin of The Faculty of Human Development and Culture (Liberal Arts)	2回
	// (社会科学部門) (Social Sciences)	2回
	// (教育・心理学部門) (Education・Psychology)	2回
	// (自然科学部門) (Natural Sciences)	2回
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	行政社会論集 The Journal of Administration and Social Sciences	4回
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	商学論集 Journal of Commerce, Economics and Economic History	4回
保健管理センター Healthcare Center	福島大学保健管理センター紀要 Bulletin of the Healthcare Center	1回
地域創造支援センター Center for Regional Affairs	地域創造支援センター年報 Annual Report of Center for Regional Affairs	1回
	福島大学地域創造 Fukushima University Journal of Regional Affairs	2回
総合教育研究センター Center for Research and Development of Education	総合教育研究センター紀要 Bulletin of Center for Research and Development of Education	2回



サテライト等

SATELLITE ETC.

街なかランチ舟場 Machinaka Branch FUNABA



街なかランチ舟場は、平成21年10月1日、福島市舟場町の職員会館を改修し、教職員の福利厚生施設及び地域との連携を推進する拠点施設として設置され、以下の事業を行っている。

- 地域社会、地域住民の福祉・文化の向上を支援
 - 地域の皆様を対象とした公開講座やセミナーなどを開講
 - 地域の皆様からの臨床心理・教育相談に対応
- 地域振興・産業の振興を支援
 - 産業界や地域との共同研究などを実施
 - 技術相談・経営相談などに対応
 - 産学連携研究会・産学連携セミナーを実施



サテライト教室 Satellite Lecture Rooms

大学院・人間発達文化研究科(学校臨床心理専攻)のみ昼夜開講制を行っている。夜間(火～木：午後6時以降)は遠隔授業(双方向のテレビ会議システム)を利用した授業を開講しており、科目等履修生としての受講も可能。

遠隔授業は、郡山市(ビッグアイ)、会津若松市(東公民館)、いわき市(生涯学習プラザ)で行う。
地域政策科学研究科では、東京サテライト校での受講も可能。

CERAリエゾン・オフィス CERA Liaison Office

福島市内の「街なかランチ舟場」にリエゾン・オフィスを設け、福島大学と地域社会との間により密接な連携・協働・交流関係を築く場所として、『産・官・民・学』連携を目指し、リエゾン(橋渡し)活動を行う。

福島大学産官学連携研究室(福島県ハイテクプラザ2階)

Fukushima University industry, government and academic liaison Research Office (Second floor of Fukushima Technology Centre)

福島県ハイテクプラザとの連携による共同研究や産官学連携による新技術開発など、共生システム理工学類教員を中心とする研究内容発表や技術相談の実施、地域創造支援センター(CERA)教員や産官学連携コーディネーターなどによる教員研究シーズ紹介、地域の方々からの共同研究・技術相談や経営相談受付を行っている。

福島大学東京連絡事務所(東京都渋谷区)

Fukushima University Tokyo Liaison Office (Shibuya Ward, Tokyo)

本学学生が首都圏での就職活動やゼミ活動の連絡場所として、また、入試広報等の活動拠点とする目的のため、福島大学信陵同窓会東京信陵会「信陵会館」内に平成18年4月1日に開設。

喜多方市産官学連携室(喜多方市熱塩加納総合支所)

Kitakata Industry, Government and Academic Liaison Chamber (Atsushio-kanou General Branch Office of Kitakata City)

喜多方市との協定に基づき、産官学連携事業、地域産業の振興、産業人材の育成事業等の目的のため喜多方市熱塩加納総合支所(住所：喜多方市熱塩加納町相田字大森5000)にある「産官学連携室」を県内の大学等で利用している。

歴代学長

PRESIDENTS

西 沢 喜洋芽 NISHIZAWA Kiyome	昭24. 5.31 May. 31, 1949	～	昭29. 2.17 Feb. 17, 1954
阿 部 久 次 ABE Kyuji	昭29. 2.17 Feb. 17, 1954	～	昭32. 2.16 Feb. 16, 1957
阿 部 久 次 ABE Kyuji	昭32. 2.17 Feb. 17, 1957	～	昭35. 2.16 Feb. 16, 1960
阿 部 久 次 ABE Kyuji	昭35. 2.17 Feb. 17, 1960	～	昭37.10.30 Oct. 30, 1962
服 部 英太郎 HATTORI Eitaro	昭37.10.30 Oct. 30, 1962	～	昭40.10.29 Oct. 29, 1965
服 部 英太郎 HATTORI Eitaro	昭40.10.30 Oct. 30, 1965	～	昭40.12.20 Dec. 20, 1965
平 井 博 (事務取扱) HIRAI Hiroshi (acting)	昭40.12.20 Dec. 20, 1965	～	昭41. 2.18 Feb. 18, 1966
海 後 勝 雄 KAIGO Katsuo	昭41. 2.18 Feb. 18, 1966	～	昭43.10.15 Oct. 15, 1968
玉 山 勇 (事務取扱) TAMAYAMA Isamu (acting)	昭43.10.15 Oct. 15, 1968	～	昭44.12. 4 Dec. 4, 1969
野 村 正 次 (事務取扱) NOMURA Masaji (acting)	昭44.12. 4 Dec. 4, 1969	～	昭46. 3.31 Mar. 31, 1971
安 田 初 雄 (事務取扱) YASUDA Hatsuo (acting)	昭46. 4. 1 Apr. 1, 1971	～	昭48. 2.16 Feb. 16, 1973
玉 山 勇 TAMAYAMA Isamu	昭48. 2.16 Feb. 16, 1973	～	昭51. 2.15 Feb. 15, 1976
渡 辺 源次郎 WATANABE Genjiro	昭51. 2.16 Feb. 16, 1976	～	昭54. 2.15 Feb. 15, 1979

渡 辺 源次郎 WATANABE Genjiro	昭54. 2.16 Feb. 16, 1979	～	昭56. 2.15 Feb. 15, 1981
伊 藤 巳喜夫 ITO Mikio	昭56. 2.16 Feb. 16, 1981	～	昭59. 2.15 Feb. 15, 1984
山 田 舜 YAMADA Akira	昭59. 2.16 Feb. 16, 1984	～	昭62. 2.15 Feb. 15, 1987
山 田 舜 YAMADA Akira	昭62. 2.16 Feb. 16, 1987	～	平元. 2.15 Feb. 15, 1989
篠 笥 憲 爾 SASAKI Kenji	平元. 2.16 Feb. 16, 1989	～	平4. 2.15 Feb. 15, 1992
星 埜 惇 HOSHINO Atsushi	平4. 2.16 Feb. 16, 1992	～	平7. 2.15 Feb. 15, 1995
吉 原 泰 助 YOSHIIHARA Taisuke	平7. 2.16 Feb. 16, 1995	～	平10. 2.15 Feb. 15, 1998
吉 原 泰 助 YOSHIIHARA Taisuke	平10. 2.16 Feb. 16, 1998	～	平12. 2.15 Feb. 15, 2000
吉 原 泰 助 YOSHIIHARA Taisuke	平12. 2.16 Feb. 16, 2000	～	平14. 2.15 Feb. 15, 2002
臼 井 嘉 一 USUI Yoshikazu	平14. 2.16 Feb. 16, 2002	～	平18. 3.31 Mar. 31, 2006
今 野 順 夫 KONNO Toshio	平18. 4. 1 Apr. 1, 2006	～	平22. 3.31 Mar. 31, 2010
入 戸 野 修 NITTONO Osamu	平22. 4. 1 Apr. 1, 2010	～	

役 職 員

ADMINISTRATORS

2012. 5. 1

学 長 President	入 戸 野 修 NITTONO Osamu
理事・副学長(総務担当) Executive Director・Vice President (General Affairs)	功 刀 俊 洋 KUNUGI Toshihiro
理事・副学長(学務担当) Executive Director・Vice President (Academic Affairs) 保健管理センター所長 Director, Healthcare Center	工 藤 孝 幾 KUDOU Kouki
理事・副学長(教育担当) Executive Director・Vice President (Educational Affairs) 総合教育研究センター長 Director, Center for Research and Development of Education	飯 島 充 男 IIJIMA Mitsuo
理 事 Executive Director	青 柳 隆 夫 AOYAGI Takao
監 事 Auditor	平 山 健 一 HIRAYAMA Kenichi
//	高 橋 宏 和 TAKAHASHI Hirokazu
副学長(研究担当) Vice President (Research Affairs) 附属図書館長 Director, University Library 総合情報処理センター長 Director, Information Network Center	高 橋 隆 行 TAKAHASHI Takayuki
副学長(地域連携担当) Vice President (Regional Affairs) 地域創造支援センター長 Director, Center for Regional Affairs 国際交流センター長 Director, International Center	小 沢 喜 仁 OZAWA Yoshihito
人文社会学群長 Provost, Cluster of Human and Social Sciences	真 田 哲 也 SANADA Tetsuya
人間発達文化学類長 Dean, Faculty of Human Development and Culture	中 田 スウラ NAKATA Sura
行政政策学類長 Dean, Faculty of Administration and Social Sciences	辻 みどり TSUJI Midori
経済経営学類長 Dean, Faculty of Economics and Business Administration	真 田 哲 也 SANADA Tetsuya
理工学群長 Provost, Cluster of Science and Technology	石 原 正 ISHIIHARA Tadashi
共生システム理工学類長 Dean, Faculty of Symbiotic Systems Science	石 原 正 ISHIIHARA Tadashi
統括学系長 Chair, Researchers' Department	小 島 彰 KOJIMA Akira
附属幼稚園長 Kindergarten Principal	浜 島 京 子 HAMAJIMA Kyoko
附属小学校長 Elementary School Principal	菅 家 礼 子 KANKE Reiko
附属中学校長 Junior High School Principal	嶋 津 武 仁 SHIMAZU Takehito
附属特別支援学校長 Special Needs Education School Principal	金 谷 昌 治 KANAYA Masaharu

事務局長 Director General	関根新市	SEKINE Shinichi
役員室長 Chief, Executive Unit	南俊二	MINAMI Shunji
評価室長 Chief, Assessment Unit	野内正	NOUCHI Tadashi
監査室長 Chief, Auditing Unit	三木武	MIKI Takeshi
総務課長 Chief, General Affairs Division	渡邊真一	WATANABE Shinichi
人事課長 Chief, Personnel Division	菅野芳昭	KANNO Yoshiaki
財務課長 Chief, Financial Affairs Division	千葉直樹	CHIBA Naoki
施設課長 Chief, Facilities Division	小幡欽也	OBATA Kinya
教務課長 Chief, Educational Affairs Division	上野圭三	UENO Keizou
学生課長 Chief, Student Affairs Division	今井賢司	IMAI Kenji
就職支援室長 Chief, Employment Support Unit	齋藤正廣	SAITO Masahiro
入試課長 Chief, Admissions Office	荒木昌美	ARAKI Masami
研究協力課長 Chief, Research Collaboration Division	山田学	YAMADA Manabu
地域連携課長 Chief, Regional Collaboration Division	大和田雄司	OOWADA Yuji
学術情報課長 Chief, Academic Information Division	武内由美	TAKEUCHI Yumi

経営協議会委員

MANAGEMENT COUNCIL

2012. 5. 1

学外委員		
菅野典雄	福島県相馬郡飯舘村長	KANNO Norio
高地英夫	福島県病院事業管理者・前公立大学法人福島県立医科大学理事長	KOCHI Hideo
佐々木正峰	独立行政法人国立科学博物館顧問・元文化庁長官	SASAKI Masamine
杉原陸夫	財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構理事長・元福島県教育長	SUGIHARA Rikuo
田原博人	前福島大学監事・元宇都宮大学長	TABARA Hiroto
富田孝志	前財団法人福島県文化振興事業団理事長・元福島県教育長	TOMITA Takashi
富田光	福島市政策推進部長	TOMITA Hikaru
野崎洋一	福島県企画調整部長	NOZAKI Yoichi
福井邦顕	日本全業工業株式会社代表取締役会長・福島県経営者協会連合会会長	FUKUI Kuniaki
山崎捷子	株式会社ホテル・ニューパレス代表取締役会長・国際女性教育振興会会長	YAMAZAKI Shoko
学内委員		
入戸野修	学長	NITTONO Osamu
功刀俊洋	理事・副学長(総務担当)	KUNUGI Toshihiro
工藤孝幾	理事・副学長(学務担当)・保健管理センター所長	KUDOU Kouki
飯島充男	理事・副学長(教育担当)・総合教育研究センター長	IJIMA Mitsuo
青柳隆夫	理事	AOYAGI Takao
中田スウラ	人間発達文化学類長	NAKATA Sura
辻みどり	行政政策学類長	TSUJI Midori
真田哲也	経済経営学類長	SANADA Tetsuya
石原正	共生システム理工学類長	ISHIHARA Tadashi
関根新市	事務局長	SEKINE Shinichi

教育研究評議会評議員

EDUCATION AND RESEARCH COUNCIL

2012. 5. 1

入戸野修	学長	NITTONO Osamu
功刀俊洋	理事・副学長(総務担当)	KUNUGI Toshihiro
工藤孝幾	理事・副学長(学務担当)・保健管理センター所長	KUDOU Kouki
飯島充男	理事・副学長(教育担当)・総合教育研究センター長	IJIMA Mitsuo
高橋隆行	副学長(研究担当)・附属図書館長・総合情報処理センター長	TAKAHASHI Takayuki
小沢喜仁	副学長(地域連携担当)・地域創造支援センター長・国際交流センター長	OZAWA Yoshihito
中田スウラ	人間発達文化学類長	NAKATA Sura
辻みどり	行政政策学類長	TSUJI Midori
真田哲也	経済経営学類長	SANADA Tetsuya
石原正	共生システム理工学類長	ISHIHARA Tadashi
関根新市	事務局長	SEKINE Shinichi
小島彰	統括学系長	KOJIMA Akira
三浦浩喜	人間発達文化学類	MIURA Hiroki
千葉養伍	人間発達文化学類	CHIBA Yogo
富田哲	行政政策学類	TOMITA Tetsu
中川伸二	行政政策学類	NAKAGAWA Shinji
手代木有兒	経済経営学類	TESHIROGI Yuji
阿部高樹	経済経営学類	ABE Takaki
董彦文	共生システム理工学類	DONG Yanwen
二見亮弘	共生システム理工学類	FUTAMI Ryoko

収入・支出決算額(平成23年度)

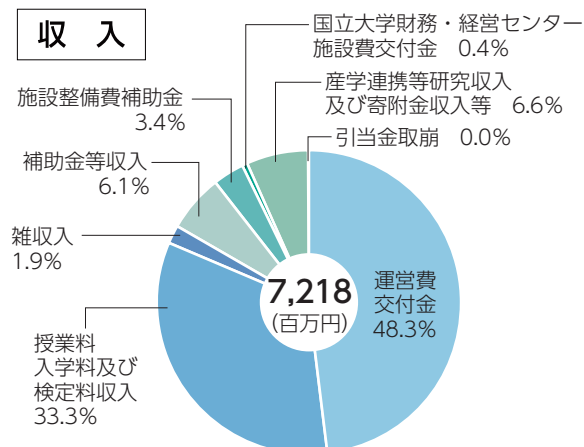
CLOSING ACCOUNTS : REVENUE AND EXPENDITURE 2011

収入 REVENUE

(百万円)

区分 Division of Revenue	[23年度] Amount [2011]	[22年度] (参考) Amount [2010] (Ref.)
運営費交付金 Total Grant for Management Expense	3,486	3,503
授業料、入学科及び検定料収入 Tuition and Examination Fees	2,400	2,302
雑収入 Miscellaneous Income	139	133
補助金等収入 Subsidy Income	439	104
施設整備費補助金 Subsidies for Maintenance of University Facilities	249	647
国立大学財務・経営センター施設費交付金 Grant-in-Aid from CUFM (Center for National University Finance and Management) for facilities maintenance	30	30
産学連携等研究収入及び寄附金収入等 Income from Industry-University Cooperative Research and Donations	474	227
引当金取崩 Reserve Fund Reversal	1	—
目的積立金取崩 Purpose Reserve Fund Reversal	—	94
合計 Total	7,218	7,040

収入

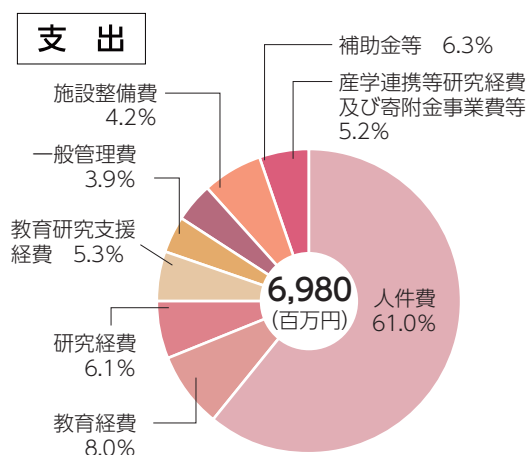


支出 EXPENDITURE

(百万円)

区分 Division of Expenditure	[23年度] Amount [2011]	[22年度] (参考) Amount [2010] (Ref.)
人件費 Personal Expenses	4,259	4,278
教育経費 Education Expenses	557	756
研究経費 Research Expenses	427	522
教育研究支援経費 Expenses for Supporting Education and Research	367	219
一般管理費 Administrative Expenses	276	305
施設整備費 Supplies and Equipment Cost	294	677
補助金等 Subsidy	439	99
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 Budget for Industry-University Cooperative Research and Funding	361	285
合計 Total	6,980	7,141

支出

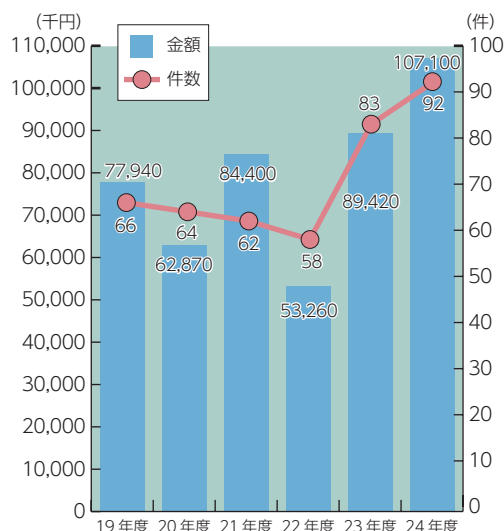


科学研究費助成事業

GRANT-IN-AID FOR SCIENTIFIC RESEARCH

平成24年度 Fiscal Year 2012

研究種目 Research Category	内定件数 Number	直接経費(千円) Direct Expenses (in thousand yen)	間接経費(千円) Indirect Expenses (in thousand yen)
基盤研究(A) Scientific Research (A)	1	8,700	2,610
基盤研究(B) Scientific Research (B)	7	26,100	7,830
基盤研究(C) Scientific Research (C)	51	43,300	12,990
挑戦的萌芽研究 Challenging Exploratory Research	9	8,400	2,520
若手研究(B) Young Scientists (B)	21	17,900	5,370
研究活動スタート支援 Research Activity Start-up	2	1,800	540
研究成果公開促進費(学術図書) Publication of Scientific Research Results (Scientific Literature)	1	900	0
合計 Total	92	107,100	31,860



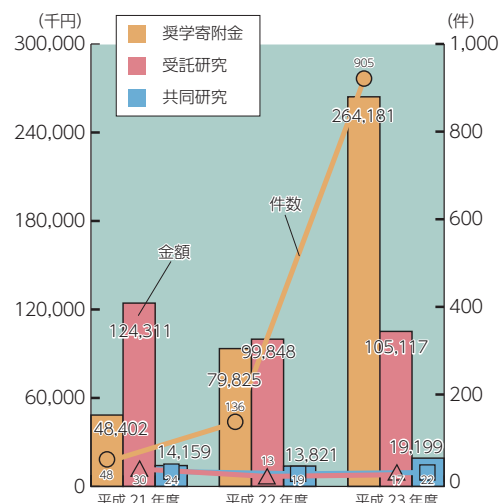
* 年度途中の転入・転出は含まない
* 年度繰越分は含まない
* 間接経費は含まない

外部資金

FUNDS FROM OTHER SOURCES

平成23年度 Fiscal Year 2011

研究種目 Subject for Research	件数 Number	金額(千円) Amount
奨学寄附金 Grants and Endowments	905	264,181
受託研究 Contract Research	17	105,117
共同研究 Cooperative Research	22	19,199
合計 Total	944	388,497



国際交流

INTERNATIONAL ACADEMIC EXCHANGE AGREEMENTS

2012. 5. 1

国名 Nations	大学名 University	締結年月日 Effective Since	更新年月日 Amendment
中華人民共和国 People's Republic of China	北京師範大学 Beijing Normal University	1990年12月11日 Dec. 11, 1990	
中華人民共和国 People's Republic of China	華東師範大学 East China Normal University	1995年7月1日 Jul. 1, 1995	
中華人民共和国 People's Republic of China	河 北 大 学 Hebei University	1998年11月2日 Nov. 2, 1998	2007年3月1日 Mar. 1, 2007
中華人民共和国 People's Republic of China	中南財經政法大学 Zhongnan University of Economics and Law	2001年3月22日 Mar. 22, 2001	
中華人民共和国 People's Republic of China	西南交通大学 Southwest Jiaotong University	2011年9月1日 Sep. 1, 2011	
アメリカ合衆国 United States of America	ウィスコンシン大学オークレア校 University of Wisconsin Eau Claire	1992年12月8日 Dec. 8, 1992	
アメリカ合衆国 United States of America	ミドルテネシー州立大学 Middle Tennessee State University	1996年7月2日 Jul. 2, 1996	2011年6月7日 Jun. 7, 2011
ベトナム社会主義共和国 Socialist Republic of Vietnam	ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学 Vietnam National University Hanoi College of Social Sciences and Humanities	2001年6月20日 Jun. 20, 2001	2011年3月14日 Mar. 14, 2011
ベトナム社会主義共和国 Socialist Republic of Vietnam	ベトナム国家大学ハノイ自然科学大学 Vietnam National University Hanoi College of Science	2007年9月24日 Sep. 24, 2007	
オーストラリア Australia	クイーンズランド大学 The University of Queensland	2001年10月26日 Oct. 26, 2001	2007年10月30日 Oct. 30, 2007
大 韓 民 国 Republic of Korea	韓国外国語大学校 Hankuk University of Foreign Studies	2006年3月14日 Mar. 14, 2006	2011年1月27日 Jan. 27, 2011
大 韓 民 国 Republic of Korea	白石大学校・白石文化大学 Beakseok University and Beakseol Culture University	2008年12月8日 Dec. 8, 2008	
大 韓 民 国 Republic of Korea	ソウル市立大学校 University of Seoul	2011年1月27日 Jan. 27, 2011	
台 湾 Taiwan	国立台北大学 National Taipei University	2007年4月3日 Apr. 3, 2007	
英 国 The United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	スターリング大学 University of Stirling	2008年1月25日 Jan. 25, 2008	
英 国 The United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	ウィンチェスター大学 The University of Winchester	2010年5月29日 May 29, 2010	
ドイツ連邦共和国 Federal Republic of Germany	ルール大学ボーフム Ruhr-Universität Bochum	2009年10月8日 Oct. 8, 2009	
ルーマニア Romania	ブカレスト大学 University of Bucharest	2011年12月22日 Dec. 22, 2011	
ベラルーシ共和国 Republic of Belarus	ベラルーシ国立大学 Belarusian State University	2012年2月24日 Feb. 2, 2012	

学生交流協定校における交換留学 Student Exchanges

年度 Year	派遣大学 Dispatch University	人 数 The Number of People	派遣元大学(受入れ) Former Dispatch University	人 数 The Number of People
24 2012	河北大学 Hebei University	2	河北大学 Hebei University	1
	韓国外国語大学校 Hankuk University of Foreign Studies	2		
	クイーンズランド大学 The University of Queensland	4		
	ミドルテネシー州立大学 Middle Tennessee State University	1		
	ルール大学ボーフム Ruhr-Universität Bochum	2		
	ブカレスト大学 University of Bucharest	2		

役職員数

NUMBER OF FACULTY AND STAFF

2012.5.1

区 分 Division	職 種 Job Classification	役 員 Directors			教授 Professors	准教授 Associate Professors	講師 Lecturers	助教 Assistant Professors	助手 Instructors	計 Sub Total	附属学校教員 Teachers of Special School	事務系職員 Administration Officers	合計 Total
		学長 President	理事・副学長 Vice President	監事 Auditor									
現 員 Number of Regular Staff		1	4*1	2*2	132	98		1	1	239	83	131	453
役 員 Number of Present Staff		1	4*1	2*2						7			7
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture					52	22				74			74
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences					24	20		1	1	46			46
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration					27	26				53			53
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science					24	26				50			50
附属図書館 University Library													0
保健管理センター Healthcare Center					1	1				2			2
地域創造支援センター Center for Regional Affairs						1				1			1
総合情報処理センター Information Network Center						1				1			1
総合教育研究センター Center for Research and Development of Education					4	1				5			5
うつくしまふくしま未来支援センター Fukushima Future Center for Regional Revitalization													0
国際交流センター International Center													0
附属幼稚園 Kindergarten											4		4
附属小学校 Elementary School											30		30
附属中学校 Junior High School											22		22
附属特別支援学校 Special Needs Education School											27		27
事務局 Administration Bureau												131*3	131

* 1 うち1名は非常勤理事

* 2 監事は非常勤

* 3 各部局等に配置される職員を含む

入学志願者及び入学者

NUMBER OF APPLICANTS AND ENROLLED STUDENTS

学群・学類 UNDERGRADUATES		2012.5.1	
学群・学類 Cluster・Faculty	年度 Year	24 2012	
人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences	人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	入学志願者 Number of Applicants	1,250
		入 学 者 Number of Students Admitted	289
	行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	入学志願者 Number of Applicants	1,015
		入 学 者 Number of Students Admitted	225
	経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	入学志願者 Number of Applicants	829
		入 学 者 Number of Students Admitted	244
	夜間主コース (現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society	入学志願者 Number of Applicants	80
		入 学 者 Number of Students Admitted	60
	計 Sub Total	入学志願者 Number of Applicants	3,174
		入 学 者 Number of Students Admitted	818
理工学群 Cluster of Science and Technology	共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	入学志願者 Number of Applicants	836
		入 学 者 Number of Students Admitted	183
	計 Sub Total	入学志願者 Number of Applicants	836
		入 学 者 Number of Students Admitted	183
合 計 Total		入学志願者 Number of Applicants	4,010
		入 学 者 Number of Students Admitted	1,001

大学院(修士課程及び博士前期課程) GRADUATE SCHOOL		2012.5.1				
研究科 Graduate School	年度 Year	20 2008	21 2009	22 2010	23 2011	24 2012
人間発達文化研究科 Human Development and Culture	入学志願者 Number of Applicants	94	96	83	73	
	入 学 者 Number of Students Admitted	51	45	44	43	
教育学研究科 Education	入学志願者 Number of Applicants	92				
	入 学 者 Number of Students Admitted	41				
地域政策科学研究所 Public Policy and Regional Administration	入学志願者 Number of Applicants	28	25	24	17	22
	入 学 者 Number of Students Admitted	18	21	18	12	20
経済学研究科 Economics	入学志願者 Number of Applicants	23	32	30	34	27
	入 学 者 Number of Students Admitted	17	22	21	20	16
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	入学志願者 Number of Applicants	48	75	73	63	60
	入 学 者 Number of Students Admitted	30	63	54	54	47
合 計 Total	入学志願者 Number of Applicants	191	226	223	197	182
	入 学 者 Number of Students Admitted	106	157	138	130	126

大学院(博士後期課程) GRADUATE SCHOOL		2012.5.1				
研究科 Graduate School	年度 Year	20 2008	21 2009	22 2010	23 2011	24 2012
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	入学志願者 Number of Applicants			12	12	9
	入 学 者 Number of Students Admitted			11	10	7
合 計 Total	入学志願者 Number of Applicants			12	12	9
	入 学 者 Number of Students Admitted			11	10	7

※ 編入学・学士入学は除く。

※ 外国人留学生を含む。

学生の定員及び現員

NUMBER OF STUDENTS

学群・学類 UNDERGRADUATES

2012.5.1

学群・学類 Cluster・Faculty	区 分 Classification	課程及び学科 Course or Department	入学定員 Annual Quota for New Applicants	収容定員 Standard Student Capacity	現 員 Present Number of Students				
					1 年 1st year	2 年 2nd year	3 年 3rd year	4 年 4th year	合 計 Total
人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences			765 30	3,060 60	447 371	436 376	399 448	506 452	1,788 1,647
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture			270 ⑩	1,080 ②⑩	124 165	97 185	112 191	116 206	449 747
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences			210 ⑩	840 ②⑩	120 105	137 93	110 118	149 114	516 430
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration			225 ⑩	900 ②⑩	175 69	159 77	147 101	190 99	671 346
夜間主コース(現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society			60	240	28 32	43 21	30 38	51 33	152 124
理 工 学 群 Cluster of Science and Technology			180	720	146 37	148 37	151 32	181 53	626 159
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science			180	720	146 37	148 37	151 32	181 53	626 159
合 計 Total			945 30	3,780 60	593 408	584 413	550 480	687 505	2,414 1,806

※ 平成16.10全学再編により、教育学部・行政社会学部・経済学部を人文社会学群(人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類)に改組、理工学群(共生システム理工学類)を新設(平成17.4学生受入)。
 ※ ○は3年次編入学生定員で外数(人文社会学群：平成19.4～)。
 ※ 平成24年度から教育学部・行政社会学部・経済学部は在籍している学生がいらない為、廃止。
 ※ 黒文字は男子、赤文字は女子。

大学院(修士課程・博士課程) GRADUATE SCHOOLS

2012.5.1

研 究 科 名 Graduate School	専 攻 名 Majors	課 程 名 Course	入学定員 Annual Quota for New Applicants	収容定員 Standard Student Capacity	現 員 Present Number of Students
人間発達文化研究科 Human Development and Culture	教職教育専攻 Teacher Development	修士課程 Master	11	22	12 14
	地域文化創造専攻 Creation of Regional Culture	修士課程 Master	20	40	17 22
	学校臨床心理専攻 School and Clinical Psychology	修士課程 Master	9	18	8 21
地域政策科学研究科 Public Policy and Regional Administration	地域政策科学専攻 Public Policy and Region Administration	修士課程 Master	20	40	25 19
経済学研究科 Economics	経済学専攻 Economics	修士課程 Master	12	24	17 6
	経営学専攻 Business Administration	修士課程 Master	10	20	18 9
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	共生システム理工学専攻 Symbiotic Systems Science and Technology	修士課程 Master			2 0
		博士前期課程 Master	60	120	95 9
		博士後期課程 Doctor	6	18	21 6
合 計 Total			148	302	215 106

※ 教育学研究科は、平成24年度から在籍している学生がいらないため、廃止。
 ※ 黒文字は男子、赤文字は女子。

卒業生数及び修了生数

NUMBER OF GRADUATES

2012.5.1

区 分 Classification 学群・学類・学部 Cluster・Faculty	課程及び学科 Course or Department	25~18 1950~ 2006	19 2007	20 2008	21 2009	22 2010	23 2011	計
人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences				770	768	815	805	3,158
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture				291	282	289	274	1,136
	人間発達専攻 Human Development			132	131	128	120	511
	文化探究専攻 Cultural Exploration			95	90	102	102	389
	スポーツ・芸術創造専攻 Sports and Arts			64	61	59	52	236
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences				212	223	219	226	880
	法学専攻 Law			66	78	73	86	303
	地域と行政専攻 Community Management			94	106	105	103	408
	社会と文化専攻 Social and Cultural Studies			52	39	41	37	169
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration				217	206	248	246	917
	経済分析専攻 Economic Analysis			28	30	39	37	134
	国際地域経済専攻 International and Regional Economy			62	68	92	99	321
	企業経営専攻 Business Administration			127	108	117	110	462
夜間主コース(現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society				50	57	59	59	225
	文化教養モデル Culture and Liberal Arts			12	8	16	13	49
	法政策モデル Law and Policy			11	14	7	7	39
	コミュニティ共生モデル Community Building and Preservation			10	14	14	19	57
	ビジネス探究モデル Business			17	21	22	20	80
理工学群 Cluster of Science and Technology				155	144	199	187	685
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science				155	144	199	187	685
	人間支援システム専攻 Human Support System			45	44	71	62	222
	産業システム工学専攻 Industrial System			61	45	71	75	252
	環境システムマネジメント専攻 Environmental System Management			49	55	57	50	211
教育学部 Faculty of Education		20,888	338	25	11	2		21,264
	小学校教員養成課程 Elementary School Teachers Course	9,338						9,338
	中学校教員養成課程 Junior High School Teachers Course	5,222						5,222
	養護学校教員養成課程 Teachers Course for Mentally and Physically Handicapped Children	485						485
	幼稚園教員養成課程 Kindergarten Teachers Course	590						590
	生涯教育課程 Department of Lifelong Education	711	110	9	5			835
	学校教育教員養成課程 Department of Teacher Training	1,085	228	16	6	2		1,337
	特別教科(理科)教員養成課程 Senior High School Teachers Course (Science Education)	601						601
	特別教科(保健体育)教員養成課程 Senior High School Teachers Course (Physical Education)	1,188						1,188
	その他 Others	7						7
2年課程 Two Year Courses	小学校教員養成課程 Elementary School Teachers Course	1,004						1,004
	中学校教員養成課程 Junior High School Teachers Course	657					(昭和33年学生募集停止)	657

区 分 Classification 学群・学類・学部 Cluster・Faculty	課程及び学科 Course or Department	25~18 1950~ 2006	19 2007	20 2008	21 2009	22 2010	23 2011	計
行政社会学部 Faculty of Administration and Social Sciences		4,245	263	30	10	3	3	4,554
昼間主コース Daytime- centered Courses	行政学科 Law and Administration Department	2,275	166	20	6	2		2,469
	応用社会学科 Sociology and Social Sciences Department	1,014	38	3	1	1	1	1,058
	夜間主コース Evening- centered Courses	585	29	3	2		1	620
	応用社会学科 Sociology and Social Sciences Department	371	30	4	1		1	407
経済学部 Faculty of Economics		14,917	389	34	10	2	1	15,353
昼間主コース Daytime- centered Courses	経済学科 Economics Department	6,211						6,211
	経営学科 Business Administration Department	4,197						4,197
	現代経済課程 Contemporary Economics Course	688	137	10	2		1	838
	企業経営課程 Business Management Course	1,061	130	9	4	2		1,206
	国際経済社会課程 International Economics and Society Course	537	53	6	3			599
	産業情報工学課程 Industrial Economics Engineering Course	141	9	1				151
	経済学科 Economics Department	919						919
夜間主コース Evening- centered Courses	経営学科 Business Administration Department	717						717
	現代経済課程 Contemporary Economics Course	193	9	3				205
	企業経営課程 Business Management Course	253	51	5	1			310
	短大 Junior College	2,116			(昭和55年3月廃止)			2,116
合 計 Total		42,166	990	1,014	943	1,021	996	47,130

- ※ 生涯教育課程は平成7年4月設置。
 ※ 小学校教員養成課程、中学校教員養成課程、養護学校教員養成課程及び幼稚園教員養成課程は平成11年度から学生募集停止。
 ※ 経済学部経済・経営両学科は平成8年度から学生募集停止。
 ※ 平成16.10全学再編により、教育学部・行政社会学部・経済学部を人文社会学群（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類）に改組、理工学群（共生システム理工学類）を新設（平成17.4学生受入）。
 ※ 平成24年度から教育学部・行政社会学部・経済学部は在籍している学生がいらない為、廃止。

専 攻 科 ONE-YEAR GRADUATE PROGRAM

専攻 Course	修了年度 Year 31~3 1956~1991
保健体育専攻 Physical Education	30
教育専攻科 Education	8
理科専攻 Science Education	19
経済学専攻科 Economics	24
経理経営専攻 Accounting and Management	

大 学 院 GRADUATE SCHOOL

科・課程 Course	修了・卒業年度 Year 52~17 1977~2005	18 2006	19 2007	20 2008	21 2009	22 2010	23 2011	計 Total
人間発達文化学研究科 Human Development and Culture	修士課程 Master					40	38	78
教育学研究科 Education	修士課程 Master	560	43	45	30	32	6	717
地域政策科学研究科 Public Policy and Regional Administration	修士課程 Master	167	16	9	11	10	15	246
経済学研究科 Economics	修士課程 Master	229	15	16	13	15	17	319
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	修士課程 Master				22	57	5	84
	博士前期課程 Master						44	44

卒業生就職状況

EMPLOYMENT AFTER GRADUATION

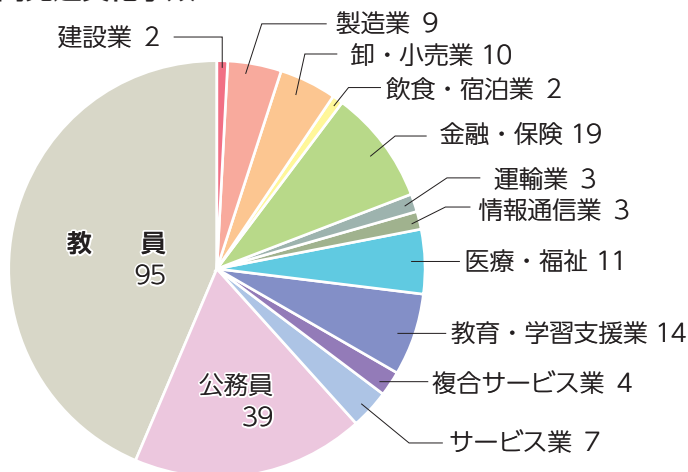
2012.5.1

学類 Faculty	人間発達 文化学類 Faculty of Human Development and Culture	計 Sub Total	行政政策 学類 Faculty of Administration and Social Sciences	計 Sub Total	経済経営 学類 Faculty of Economics and Business Administration	計 Sub Total	夜間主コース (現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society	計 Sub Total	共生システム 理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	計 Sub Total	合 計 Total	
区分 Classification												
卒 業 者 Total Graduates	84 198	282	116 114	230	166 89	255	26 36	62	160 31	191	552 468	1,020
就 職 者 Employed	68 150	218	75 81	156	120 74	194	12 17	29	101 22	123	376 344	720
農・漁・鉱業 Agriculture・Fishery・The Mining Industry	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 0	0
建 設 業 Construction	2 0	2	1 6	7	1 2	3	1 1	2	6 0	6	11 9	20
製 造 業 Manufacturing	1 8	9	2 4	6	14 7	21	1 1	2	19 2	21	37 22	59
卸・小売業 Retail	3 7	10	4 3	7	19 12	31	5 4	9	5 5	10	36 31	67
飲食・宿泊業 Food Dispensing・Accommodation	1 1	2	0 0	0	1 3	4	0 0	0	1 1	2	3 5	8
金融・保険 Banking・Insurance	4 15	19	3 14	17	22 18	40	1 0	1	7 1	8	37 48	85
不動産業 Real Estate	0 0	0	1 1	2	2 3	5	0 1	1	0 0	0	3 5	8
運 輸 業 Transportation	1 2	3	3 0	3	5 0	5	1 0	1	2 1	3	12 3	15
情報通信業 Communication	1 2	3	3 2	5	11 1	12	0 2	2	10 2	12	25 9	34
電気・ガス・水道業 Public Services	0 0	0	0 1	1	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 1	1
医療・福祉 Medical Welfare	2 9	11	3 4	7	3 3	6	0 2	2	2 0	2	10 18	28
教育・学習支援業 Education Learning Support	3 11	14	1 3	4	1 2	3	0 1	1	1 0	1	6 17	23
複合サービス業 Service-sector Corporations	1 3	4	2 0	2	1 2	3	0 0	0	2 0	2	6 5	11
サービス業 Service Industries	2 5	7	6 8	14	6 8	14	1 0	1	10 1	11	25 22	47
公務員 Government	11 28	39	44 34	78	30 10	40	2 4	6	27 8	35	114 84	198
教 員 Teaching	36 59	95	2 1	3	1 2	3	0 1	1	6 1	7	45 64	109
自営業・その他 Independent・Others	0 0	0	0 0	0	3 1	4	0 0	0	3 0	3	6 1	7
未 定 Undetermined	5 12	17	4 8	12	11 5	16	1 6	7	6 2	8	27 33	60
進 学 者 等 Furthering Studies	8 16	24	3 2	5	4 5	9	0 1	1	42 3	45	57 27	84
公務員等希望者 Preparing for Professional Exams	3 13	16	29 17	46	14 1	15	1 1	2	9 1	10	56 33	89
有 職 者 Already Employed	0 0	0	0 0	0	0 0	0	9 5	14	0 0	0	9 5	14
そ の 他 Others	0 7	7	5 6	11	17 4	21	3 6	9	2 3	5	27 26	53
就 職 率 (%) Employment Rate	93.2 92.6	92.8	94.9 91.0	92.9	91.6 93.7	92.4	92.3 73.9	80.6	94.4 91.7	93.9	93.3 91.2	92.3

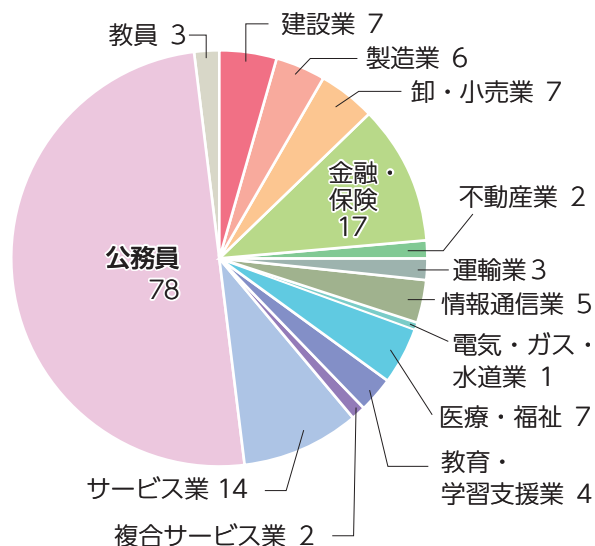
※ 上段(黒)は男子, 下段(赤)は女子。

※ 就職率(%) = 就職者 ÷ 就職希望者(就職者 + 未定)

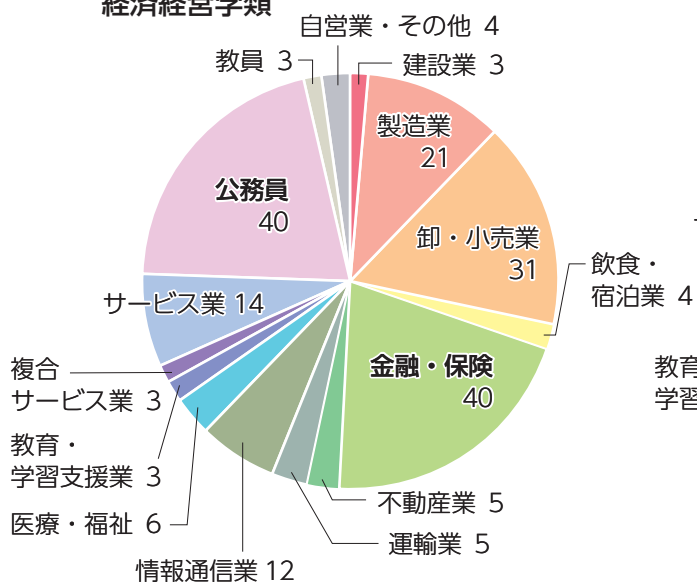
人間発達文化学類



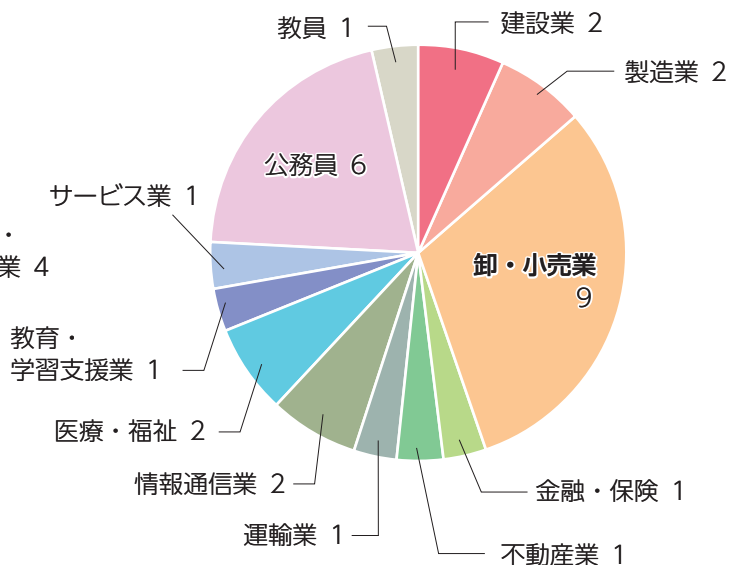
行政政策学類



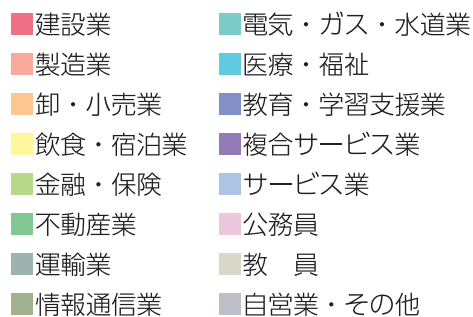
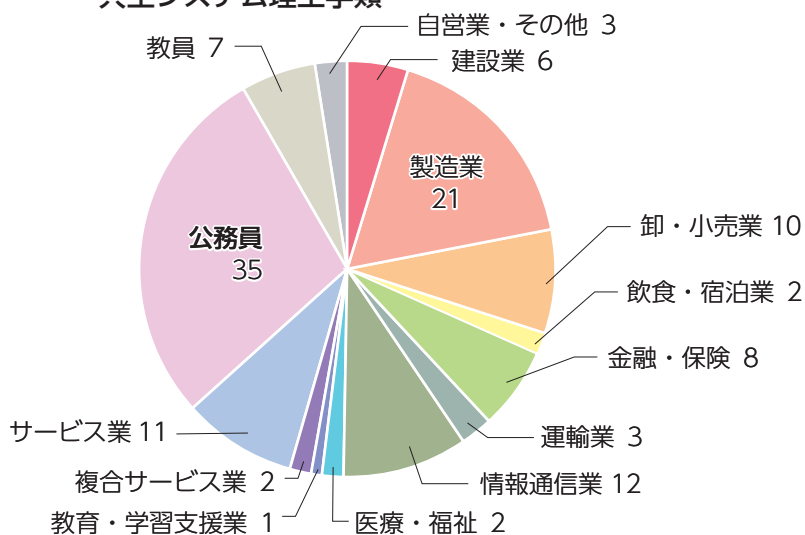
経済経営学類



夜間主コース（現代教養コース）



共生システム理工学類



外国人留学生数

NUMBER OF INTERNATIONAL STUDENTS

留学生数部局別内訳 FACULTIES

2012.5.1

区分 Classification 学類・大学院 Faculty・Graduate School	学類 Undergraduate School		大 学 院 Graduate School		計 Total
	正 規 生 Students	研究生等 Research Students	正 規 生 Students	研究生等 Research Students	
人間発達文化学類・人間発達文化研究科 Human Development and Culture- Human Development and Culture	10	0	4	0	14
行政政策学類・地域政策科学研究科 Administration and Social Sciences- Public Policy and Regional Administration	7	2	3	0	12
経済経営学類・経済学研究科 Economics and Business Administration- Economics	37	0	7	0	44
共生システム理工学類・共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science- Symbiotic Systems Science and Technology	16	0	(博士前期) 13 (1)	0	33 (3)
			(博士後期) 4 (2)		
計 Total	70	2	31 (3)	0	103 (3)

国別留学生数 NATIONALITIES

2012.5.1

区分 Classification 国・地域 Nation・Region	学類 Undergraduate School		大 学 院 Graduate School		計 Total
	正 規 生 Students	研究生等 Research Students	正 規 生 Students	研究生等 Research Students	
中華人民共和国 People's Republic of China	49	2	26 (1)	0	77 (1)
台湾 Taiwan	1	0	0	0	1
韓国 Republic of Korea	8	0	1	0	9
モンゴル Mongolia	2	0	2	0	4
マレーシア Malaysia	2	0	0	0	2
ベトナム Socialist Republic of Vietnam	8	0	1 (1)	0	9 (1)
フィリピン Republic of the Philippines	0	0	1 (1)	0	1 (1)
計 Total	70	2	31 (3)	0	103 (3)

※ 赤文字()は国費留学生で内訳
※ 留学生数は在留資格が「留学」の者を計上

奨 学 生

SCHOLARSHIP STUDENTS

2012.5.1

区 分 Classification 学類・大学院 Faculty・Graduate School	対象学生数 Number of Eligible Applicants	日本学生支援機構奨学生 Japan Student Services Organization				その他の 奨学生 Other Scholarship
		第1種 Loan 1	第2種 Loan 2	計 Total	比率(%) Ratio	
人文社会学群 Cluster of Human and Social Science						
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	897	178	275	453	50.5	14
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	714	108	245	353	49.4	16
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	732	179	254	433	59.2	9
夜間主コース(現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society	216	53	54	107	49.5	5
理 工 学 群 Cluster of Science and Technology						
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	589	104	155	259	44.0	12
大 学 院 Graduate School	158	31	13	44	27.8	8
合 計 Total	3,306	653	996	1,649	49.9	64

※基準日現在、1年生は未決定のため除く。

附属学校の定員及び現員

OFF-CAMPUS K-12 SCHOOLS

2012.5.1

区分 Classification		入学(園)定員 Applicant Capacity	総定員 Student Capacity	現 員 Present Number							
学校別 School	1 年 1st year			2 年 2nd year	3 年 3rd year	4 年 4th year	5 年 5th year	6 年 6th year	合 計 Total		
附 属 幼 稚 園 Kindergarten	30	90	3才児 23	3 year olds 4	4才児 13	4 year olds 11	5才児 7	5 year olds 13	43 28	71	
附 属 小 学 校 Elementary School	105	705	48 55	46 45	51 51	46 50	44 50	51 53	286 304	590	
附 属 中 学 校 Junior High School	140	460	72 66	77 78	81 77				230 221	451	
附 属 特 別 支 援 学 校 Special Needs Education School	17	60	12 4	8 6	11 3	2 1	2 1	2 1	37 16	53	
小 学 部 1-6	3	18	2 1	1 1	2 0	2 1	2 1	2 1	11 5	16	
中 学 部 7-9	6	18	3 2	2 3	4 0				9 5	14	
高 等 部 10-12	8	24	7 1	5 2	5 3				17 6	23	
合 計 Total	292	1,315								596 569	1,165

※ 附属特別支援学校小学部は、1・2年、3・4年、5・6年で各1学級 計3学級
※ 黒文字は男子、赤文字は女子。



附属幼稚園
Kindergarten



附属小学校
Elementary School



附属中学校
Junior High School



附属特別支援学校
Special Needs Education School

国際交流会館

INTERNATIONAL HOUSE

2012.5.1

名 称 Room	1 室当り面積 (㎡) Area	部屋数 Number of Rooms
単 身 室 Single	12	38
夫 婦 室 Double	35	5
家 族 室 Family	52	2
多 目 的 ホール Multipurpose Hall	112	1
和 室 Japanese Room	24	1
ランドリー・ルーム Laundry Room	14	2
談 話 室 Lounge	14	2
事 務 室 Office	19	1



国際交流会館
International House

学 生 寮

DORMITORIES

2012.5.1

寮 名 Name	如月寮 Kisaragi Dormitory	信夫寮 Shinobu Dormitory	葵 寮 Aoi Dormitory
構 造・面 積 Structure・Area	R 5 F 3,466㎡	R 4 F 2,701㎡	R 4 F 2,654㎡
収 容 対 象 Occupants	男子学生 Male	男子学生 Male	女子学生 Female
室 Bedrooms	200	150	150
収 容 可 能 人 員 Capacity	200	150	150
現 員 Present Occupancy	199	150	150



学 生 寮
Dormitories

大学会館

UNIVERSITY REFECTORY

2012.5.1

	施 設 名 Facilities	面積 (㎡) Area	席・畳数 Capacity
1 階 (1F)	大 食 堂 Large Cafeteria	1,046	980席
	売 店 Shop	294	
	理 容 室 Barber	20	
2 階 (2F)	レ ス ト ラ ン Restaurant	186	90席
	ロ ビ ー Lobby	98	
	統 サ 室 Circle Room	22	

	施 設 名 Facilities	面積 (㎡) Area	席・畳数 Capacity
2 階 (2F)	大 集 会 室 Large Assembly Hall	270	250席
	小 集 会 室 Small Assembly Hall	35	32席
	//	46	32席
	//	32	32席
	和 室 Japanese Room	35	12畳
	学 生 総 合 相 談 室 Student Counseling Office	35	
	学 生 総 合 相 談 室 分 室 Student General Consultation Room Branch Office	18	
	厨 房・そ の 他 Kitchen and Others	999	



大学会館
University Refectory



大 食 堂
Large Cafeteria

土地・建物面積

PROPERTIES

2012.5.1

部 局 等 Division	土地 (㎡) Land	建物 (延㎡) Building	備 考 Location
事務局・学類・附属図書館 Head Office・Faculties・Library	432,894	74,880	金谷川 Kanayagawa
附 属 小 学 校 Elementary School	18,804	9,018	新浜町 Shinhamacho
附 属 中 学 校 Junior High School	34,808	6,177	浜田町 Hamada-cho
附 属 特 別 支 援 学 校 Special Needs Education School	12,032	4,307	八木田 Yagita
附 属 幼 稚 園 Kindergarten	5,033	615	浜田町 Hamada-cho
国 際 交 流 会 館 International House	5,439	1,412	舟場町 Funaba-cho
街なかランチ舟場 Machinaka Branch FUNABA		402	
山 の 家 Mountain Lodge	5,932	419	高 湯 Takayu
海 の 家 Seaside Lodge	2,903	0	四倉町 Yotsukura-machi
如 春 荘 Joshunso	1,249	273	森 合 Morai
艇 庫 Boathouse	997	342	木 幡 Kohata
桜 木 町 住 宅 Sakuragicho Accommodation	2,185	1,461	桜木町 Sakuragi-cho
野 田 住 宅 Noda Accommodation	8,769	4,675	野田町 Noda-machi
松 浪 住 宅 Matsunami Accommodation	1,753	1,338	松浪町 Matsunami-cho
そ の 他 Others	1,708	0	
計 Total	534,506	105,319	

金谷川団地屋外体育施設の現況 OUTDOOR SPORTS FACILITIES

名 称 Name	内 容 Area
陸 上 競 技 場 Athletic Field	400mトラック(第3種公認)全天候 1面
バレーコート Volleyball Courts	(夜間照明) 5面
テニスコート Tennis Courts	(一部全天候・夜間照明) 10面
プール Swimming Pool	9コース 50m(公認) 1基
ハンドボールコート Handball Field	1面
野 球 場 Baseball Field	両翼90m、中堅100m (夜間照明) 1面
サッカー・ラグビー場 Football Field	(夜間照明) 1面
ゴルフ練習場 Golf Field	9打席 1面
馬 場 Riding Ground	1面

金谷川団地建物の現況 CAMPUS FACILITIES

名 称 Name	構 造 Structure	延面積 (㎡) Space
人間発達文化学類棟 Faculty of Human Development and Culture-Bldg.	SR7F	5,979
行政政策学類棟 Faculty of Administration and Social Sciences-Bldg.	SR8F	5,690
経済経営学類棟 Faculty of Economics and Business Administration-Bldg.	SR8F	6,710
共生システム理工学類棟 Faculty of Symbiotic Systems Science-Bldg.	SR7F	5,855
附属図書館 University Library	R3F	7,218
保健管理センター Healthcare Center	R2F	441
総合情報処理センター Information Network Center	R3F	1,942
総合教育研究センター Center for Research and Development of Education	R4F	1,995
本部管理棟 Headquarters	R4F	2,440
学生活動センター Building for Student Council	S2F	229
講 義 棟 (L 棟) Lecture Halls	R1F	1,515
// (M棟)	R3F	2,843
// (S 棟)	R4F	4,360
体 育 館 Gymnasium	RS1F・2F	2,652
第2体育館 2nd Gymnasium	RS2F	1,126
保健体育棟 Health and Physical Education Bldg.	R2F	924
音 楽 棟 Music Bldg.	R3F	1,190
美 術 棟 Fine Arts Bldg.	R2F	1,267
理工学類研究実験棟 SSS Research Laboratory	S7F	3,862
総合研究棟(理工系) SSS Research Laboratory	S7F	2,995
理工共通棟 SSS Technical Laboratory	R1F	404
共生システム理工学類後援募金記念棟 Memorial Laboratory of Supporters Fund for Faculty of Symbiotic Systems Science	RC1F	334
うつくしまふくしま未来支援センターユニット棟 Fukushima Future Center for Regional Revitalization Temporary Administration Building	S2F	121
宇宙線観測室 Cosmic Rays Observatory	S1F	43
大学会館 University Refectory	R2F	3,184
文化系サークル棟 Building for Student Societies	R3F	885
体育系サークル棟 Varsity Building	R2F	710
更 衣 室 Locker Room	R1F	87
合宿研修施設 Training House	R1F	174
弓 道 場 (5人立) Archery Field	S1F	120
厩 舎 Stable	R1F	95
学生寮管理棟 Dormitory Administrative Office	R1F	260
// 如月寮 Kisaragi Dormitory	R5F	3,466
// 信夫寮 Shinobu Dormitory	R4F	2,701
// 葵 寮 Aoi Dormitory	R4F	2,654
警務員室 Security Office	R1F	34
西門警務員室 Security Office	R1F	10
車 庫 Garage	R1F	219
中央機械室 Power Supply Center	R2F	883
受水槽ポンプ室 Pump Room	R1F	130
中水処理施設 Sewage Disposal Plant	RS1F	116
そ の 他 Others		458
計 Total		78,321

建物配置図

CAMPUS MAP

金谷川団地 KANAYAGAWA CAMPUS



- ① 警務員室 Security Office
- ② 保健管理センター Healthcare Center
- ③ 本部管理棟 Headquarters
- ④ 車庫 Garage
- ⑤ 中央機械室 Power Supply Center
- ⑥ 受水槽ポンプ室 Pump Room
- ⑦ 行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences
- ⑧ 経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration
- ⑨ 総合情報処理センター Information Network Center
- ⑩ 学生活動センター Building for Student Council
- ⑪ 附属図書館 Library
- ⑫ 講義棟 Lecture Halls
- ⑬ 人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture
- ⑭ 共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science
- ⑮ 理工学類研究実験棟 SSS Research Laboratory
- ⑯ 総合教育研究センター Center for Research and Development of Education
- ⑰ 保健体育棟 Health and Physical Education Bldg.
- ⑱ 美術棟 Fine Arts Bldg.
- ⑲ 音楽棟 Music Bldg.
- ⑳ 理工共通棟 SSS Technical Laboratory

- ㉑ 大学会館 University Refectory
- ㉒ 体育館 Gymnasium
- ㉓ 第2体育館 2nd Gymnasium
- ㉔ 文化系サークル棟 Building for Student Societies
- ㉕ 体育系サークル棟 Varsity Building
- ㉖ 合宿研修施設 Training House
- ㉗ 学生寮 Dormitories
- ㉘ 弓道場 Archery Field
- ㉙ 中水処理施設 Sewage Disposal Plant
- ㉚ 宇宙線観測室 Cosmic Rays Observatory
- ㉛ 厩舎 Stable
- ㉜ 温室・網室 Greenhouse and Cage
- ㉝ 西門警務員室 Security Office
- ㉞ 更衣室 Locker Room
- ㉟ 総合研究棟(理工系) SSS Research Laboratory
- ㊱ 共生システム理工学類後援募金記念棟
Memorial Laboratory of Supporter's Fund for Faculty of Symbiotic Systems Science
- ㊲ うつくしまふくしま未来支援センターユニット棟
Fukushima Future Center for Regional Revitalization Temporary Administration Building



附属学校 OFF-CAMPUS K-12 SCHOOLS

附属小学校 Elementary School



- ① 小学校校舎(南校舎)
School Building (south school building)
- ② // (北校舎)
(north school building)
- ③ 小学校体育館
Gymnasium

附属中学校・附属幼稚園 Junior High School, Kindergarten



- ① 中学校校舎
Junior High School Building
- ② // 体育館
Gymnasium
- ③ 幼稚園園舎
Kindergarten
- ④ // 幼児教育センター
Early Childhood Education Center

附属特別支援学校 Special Needs Education School



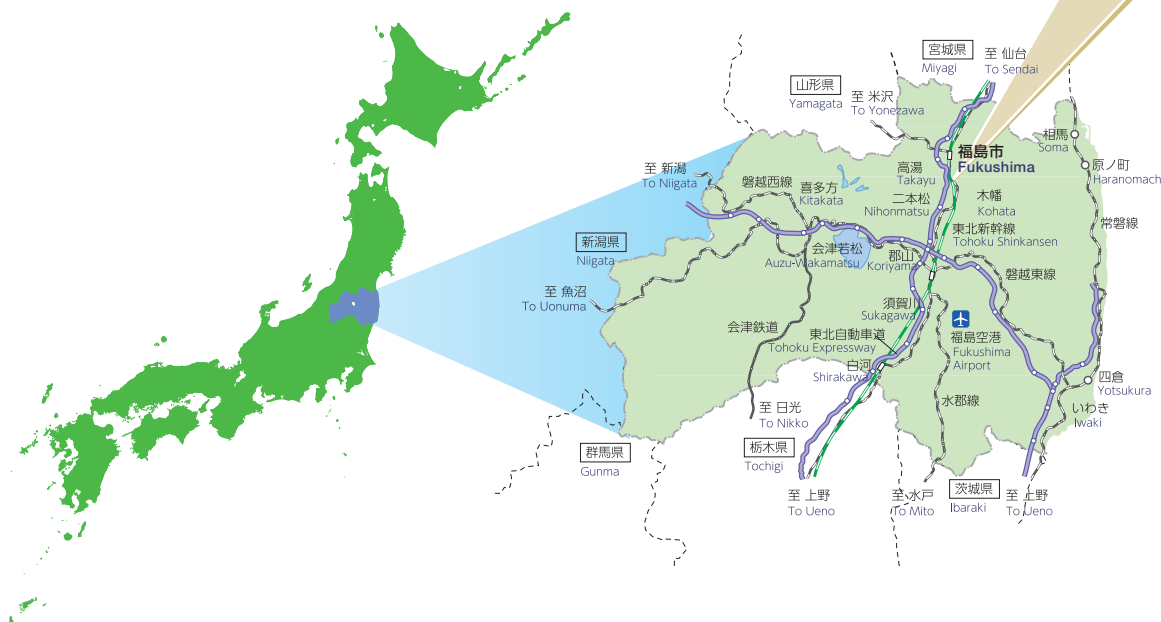
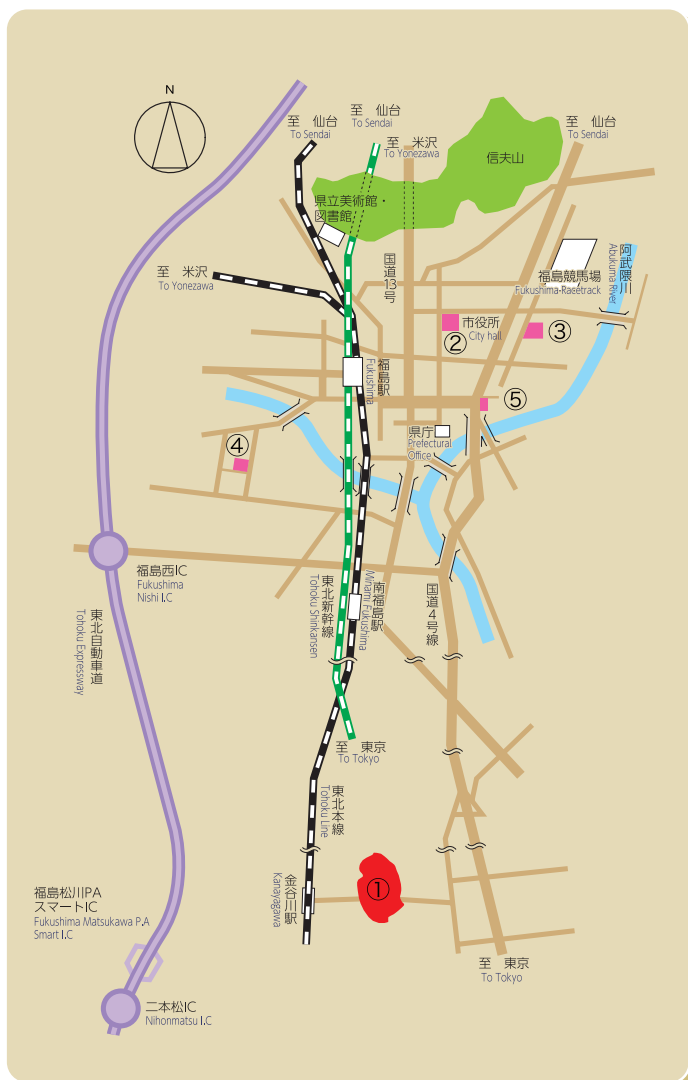
- ① 特別支援学校校舎(小学部)
School Building (1-6)
- ② // (中学部)
(7-9)
- ③ // (高等部)
(10-12)
- ④ // 体育館
Gymnasium
- ⑤ // 木工室
Woodworking Room
- ⑥ // 日常生活訓練施設
Training Facility

部局等の所在地案内図

LOCATION OF OFFICES

交通機関案内 TRANSPORTATION

- ① 福島大学 **Fukushima University**
JR東北本線「金谷川駅」下車徒歩10分
Take the Tohoku-Line from Fukushima Station to Kanayagawa Station, which takes about 10 minutes. Then about 10 minutes on foot.
- ② 附属小学校 **Elementary School**
福島交通福島駅東口バス発着所から市内循環1コース約10分、「附属小前」下車
Take the "Round 1" course bus at the east side of Fukushima Station, and get off at "Fuzokusho". (It takes 10 minutes)
- ③ 附属中学校 **Junior High School**
附属幼稚園 **Kindergarten**
福島交通福島駅東口バス発着所から伊達・藤田・保原方面行乗車、約8分、「東高校前」下車徒歩5分
Take the bus for "Date・Fujita・Hobara" at the east side of Fukushima Station, and get off at "Higashiko". It takes about 8 minutes, then 5 minutes on foot.
- ④ 附属特別支援学校 **Special Needs Education School**
福島交通福島駅東口バス発着所から荒井・土湯方面行乗車約15分、「福島ふそう前」下車徒歩5分
Take the bus for "Arai・Tsuchiyu" at the east side of Fukushima Station, and get off at "Fukushima-Fuso". It takes 15 minutes, then 5 minutes on foot.
- ⑤ 国際交流会館 **International House**
福島大学サテライト「街なかランチ舟場」
Fukushima University Satellite 「Machinaka Branch FUNABA」



部局等の所在地及び電話番号

CONTACT ADDRESSES

2012.5.1

部 局 等 Division		電 話 番 号 Telephone	所 在 地 Address
人文社会科学群	人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	024-548-8103	〒960-1296 福島市金谷川1番地
	行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	024-548-8253	
	経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	024-548-8353	
理工学群	共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	024-548-5213	
附属図書館 University Library		024-548-8085	〒960-1293 福島市金谷川1番地
保健管理センター Healthcare Center		024-548-8068	〒960-1296 福島市金谷川1番地
地域創造支援センター Center for Regional Affairs		024-548-8009	
総合情報処理センター Information Network Center		024-548-8018	
総合教育研究センター Center for Research and Development of Education		024-548-8110	
うつくしまふくしま未来支援センター Fukushima Future Center For Regional Revitalization		024-504-2865	
国際交流センター International Center		024-503-3067	
事務局 Administration Bureau		役員室 024-548-5224 評価室 024-548-8382 監査室 024-548-5193 総務課 024-548-8006 人事課 024-548-8007 財務課 024-548-8016 施設課 024-548-8021 教務課 024-548-8053 学生課 024-548-8061 就職支援室 024-548-8108 入試課 024-548-8064 研究協力課 024-548-8009 地域連携課 024-548-8012 学術情報課 024-548-8085	
如月寮 Kisaragi Dormitory	寮		〒960-1248 福島市金谷川5番地
信夫寮 Shinobu Dormitory	寮		
葵寮 Aoi Dormitory	寮		

※平成12年地名変更 金谷川←松川町浅川字直道

附属幼稚園 Kindergarten	園	024-534-7962	〒960-8107 福島市浜田町12番39号
附属小学校 Elementary School	校	024-534-6441	〒960-8022 福島市新浜町4番6号
附属中学校 Junior High School	校	024-534-6442	〒960-8107 福島市浜田町12番26号
附属特別支援学校 Special Needs Education School	校	024-546-0535	〒960-8164 福島市八木田字並柳71番地
国際交流会館 International House	館	024-521-2428	〒960-8103 福島市舟場町4番30号
街なかブランチ舟場 Machinaka Branch FUNABA			
如春荘 Joshunso	荘		〒960-8003 福島市森合字台13番地9号
艇庫 Boathouse	庫		〒964-0203 二本松市木幡字西和代191番地9号
桜木町住宅 Sakuragicho Accommodation	宅		〒960-8133 福島市桜木町8番1号
野田住宅 Noda Accommodation	宅		〒960-8055 福島市野田町五丁目7番
松浪住宅 Matsunami Accommodation	宅		〒960-8114 福島市松浪町1番29号